

「元気な女の子」と 「ほどほど志向の男の子」

学校内で活躍しているのは女子のみで、男子の影が薄い

学校教育は第2次世界大戦後、いち早くアメリカの先進的な学校制度を受け入れて、民主的な学校をつくってきた。男女共学が実現し、高等教育も女子に門戸を開いたため、ジェンダー的な色彩は弱かった。それでも男子＝技術、女子＝家庭科的な男女差を前提としたカリキュラムが組まれていたが、家庭科の男女共通履修が始まり、学校内で男女差の解消が進んだ。現在では、男女混合名簿の実現がジェンダーに関連して取り組まれている程度で、学校はかなりの程度ジェンダー・フリーが実現されているといえよう。しかし、その結果、元気になったのは女子で、男子が萎縮しているような印象を受ける。こうした印象が正しいのか。中学生に学校内での居心地を尋ねてみた。

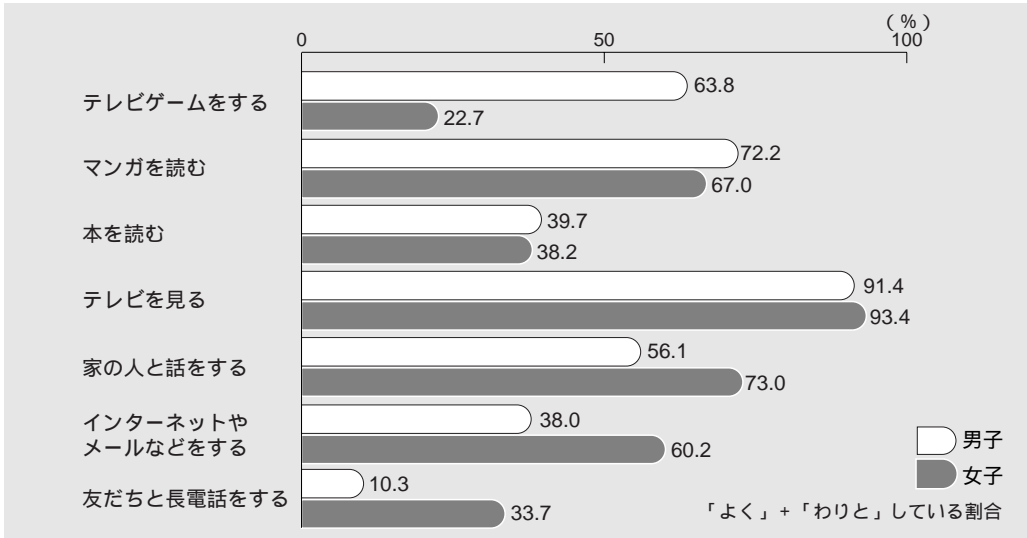
調査概要

対 象 東京、埼玉、千葉、神奈川の中学校5校の1～3年生
時 期 2002年5月
方 法 学校通しによる質問紙調査
サンプル数 1,494名（男子774名、女子720名）

TOPIC 1

放課後していること (⇒p.10・11) - 男子はテレビゲーム、女子は長電話

学校が終わってからすること × 性

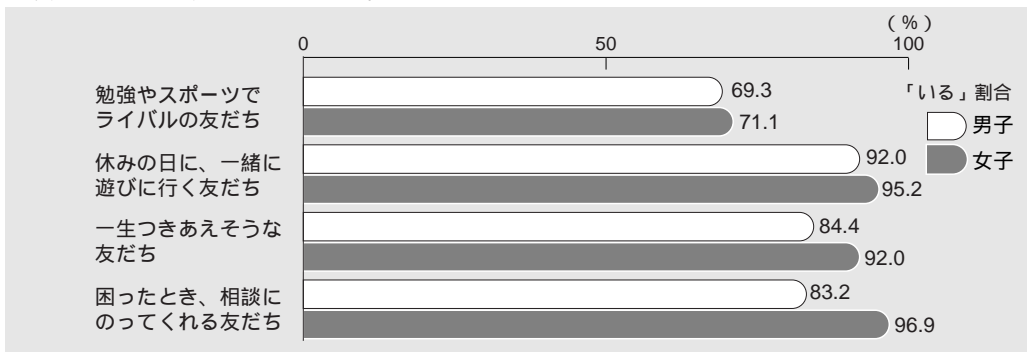


放課後、暇があると男子はテレビゲームをして、女子は友だちと長電話をする。見ているテレビ番組も、男子は「スポーツ関連の番組」で、女子は「歌番組」「ドラマ」だという(p.12 表1-4)。中学生の場合、男女で生活の仕方に関きが認められる。

TOPIC 2

友だちがいるか (⇒p.21) - 女子は友だちが多い

友だちがどのくらいいるか × 性



女子は「困ったとき、相談にのってくれる友だち」が多く、男子に孤立ぎみな生徒がみられる。

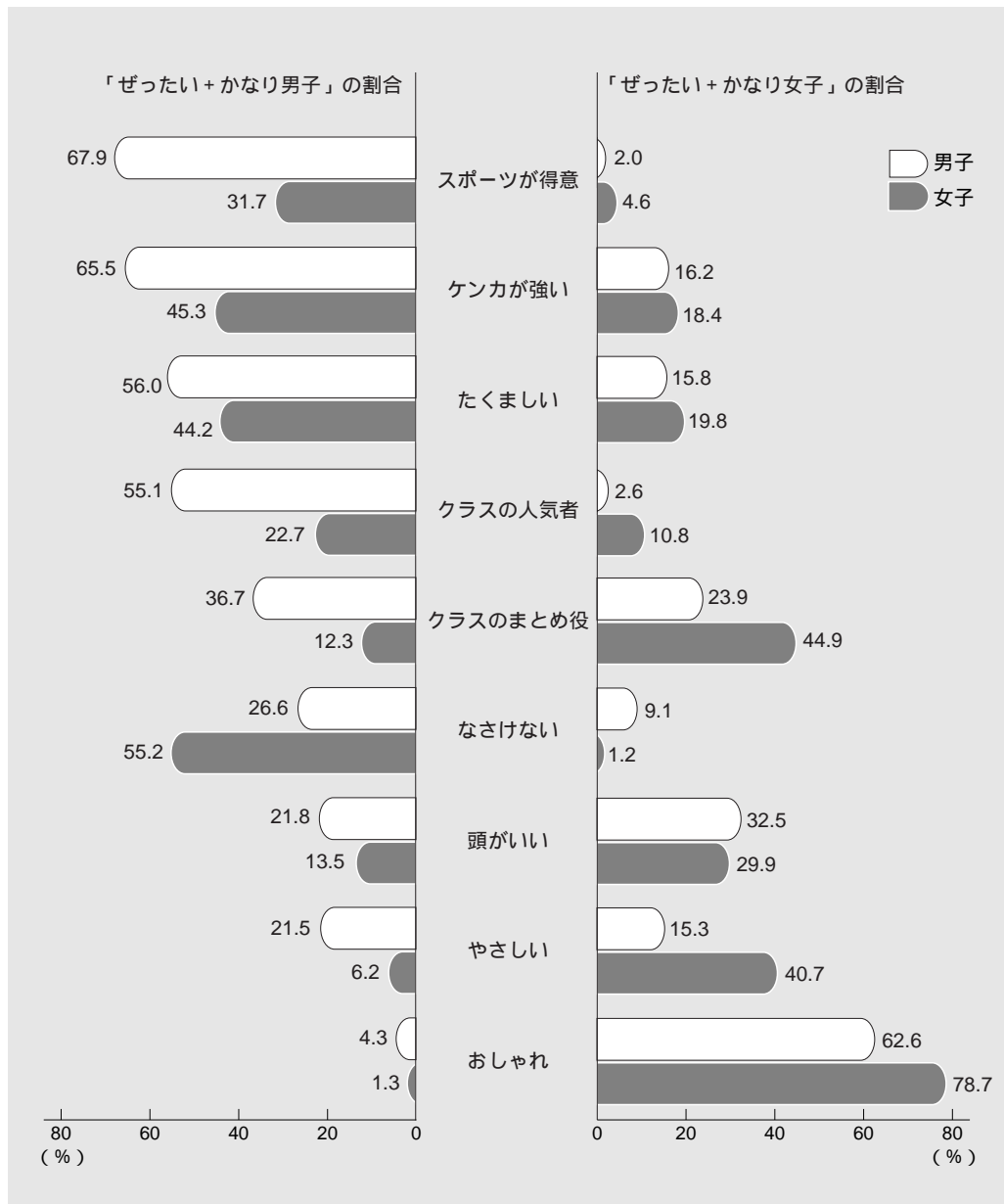
TOPIC 3

男女の特性

(⇒p.20)

- スポーツ好きの男子とおしゃれな女子

男女どちらにあてはまるか × 性

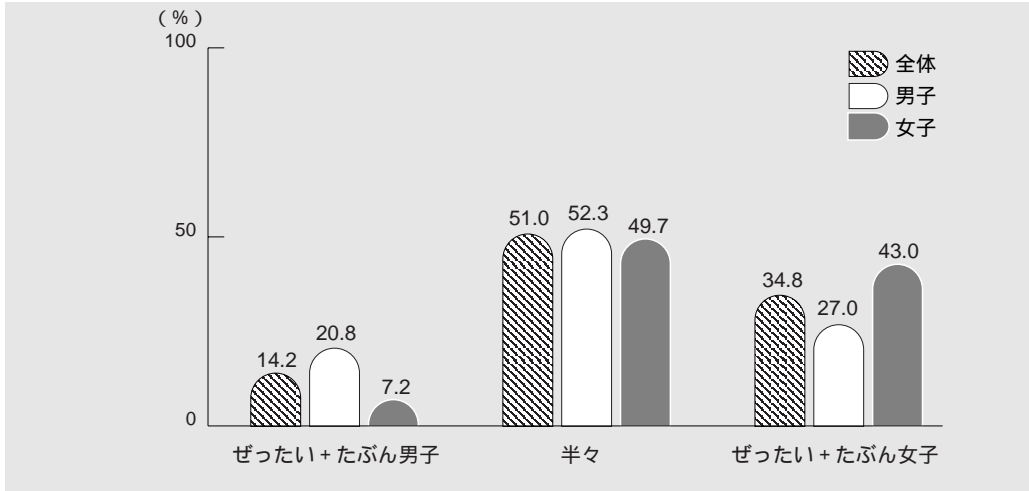


男子の特性は「スポーツが得意で、ケンカが強く、たくましい」で、女子は「おしゃれで、やさしく、頭がいい」という。自己評価でも「身体を動かすのが好きな男子」「ファッションに詳しい女子」という違いがみられる (p.24 表2 - 12)。

TOPIC 4

どちらの意見が通るか (⇒p.18・19) - 女子の意見が通りやすい

クラスでは男女どちらの意見が通るか × 性

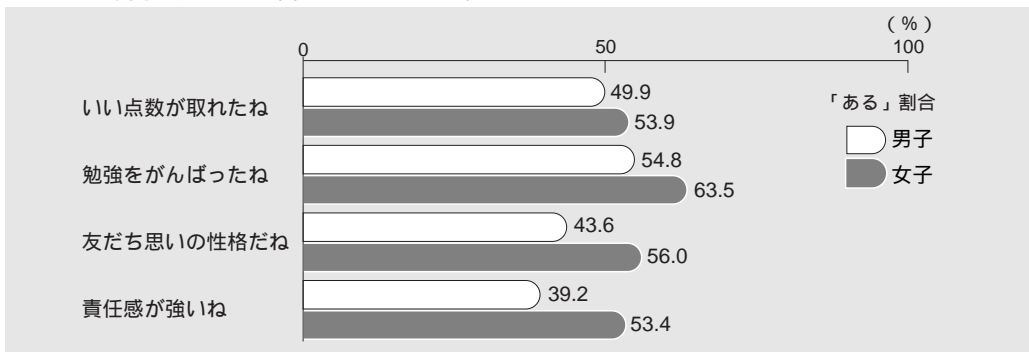


女子の43.0%は「クラスで自分たちの意見が通る」と思っている。男子も27.0%が、女子の意見が通ると認めている。

TOPIC 5

先生からの励まし (⇒p.22・23) - 先生から励まされた女子が多い

この1年間で先生から言われたこと × 性



先生から「友だち思いの性格だね」とか「責任感が強いね」と声をかけてもらった割合は女子の方が多し。先生からほめられた回数も女子の方が多し (p.23 表2-9)。

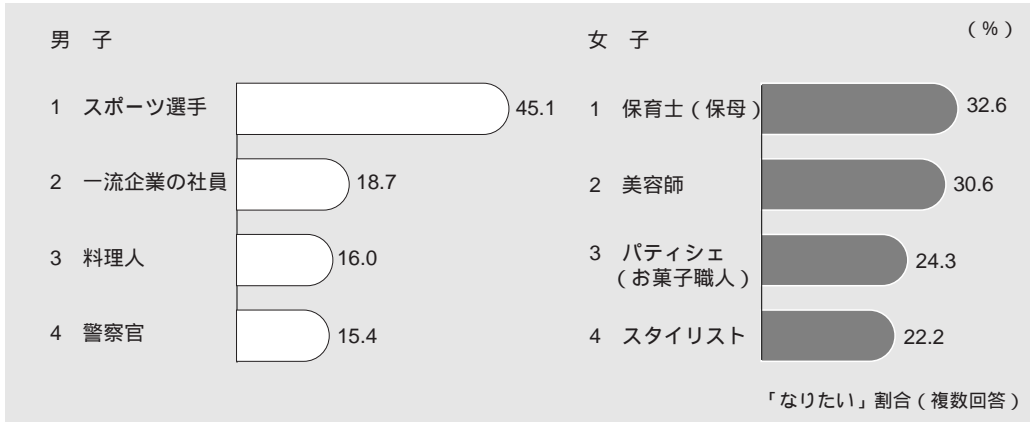
TOPIC 6

つきたい仕事

(⇒p.30)

- 男子は「スポーツ選手」、女子は「保育士」

将来つきたい職業 × 性



男子は「スポーツ選手」で、女子は「保育士」か「美容師」と、つきたい仕事は大きく異なる。

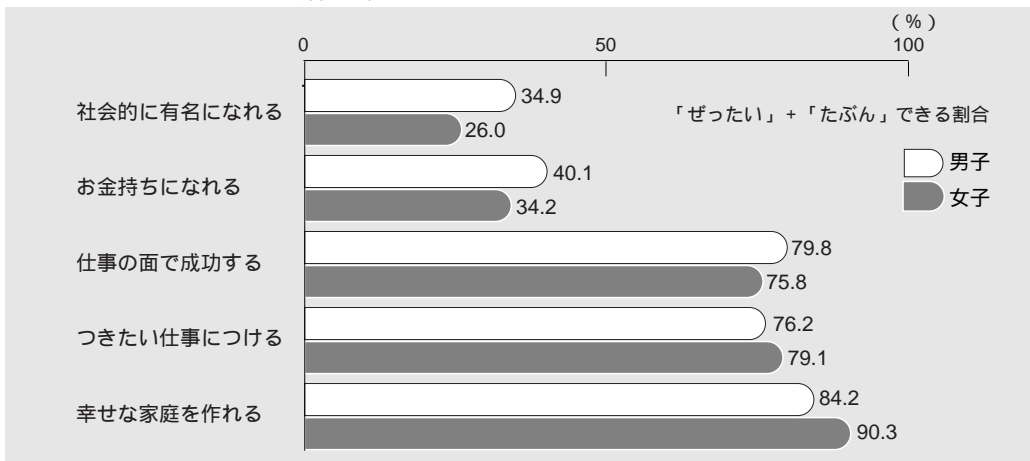
TOPIC 7

社会的な達成

(⇒p.30・31)

- 達成についての見通しに男女差が少ない

おとなになったときの生活 × 性



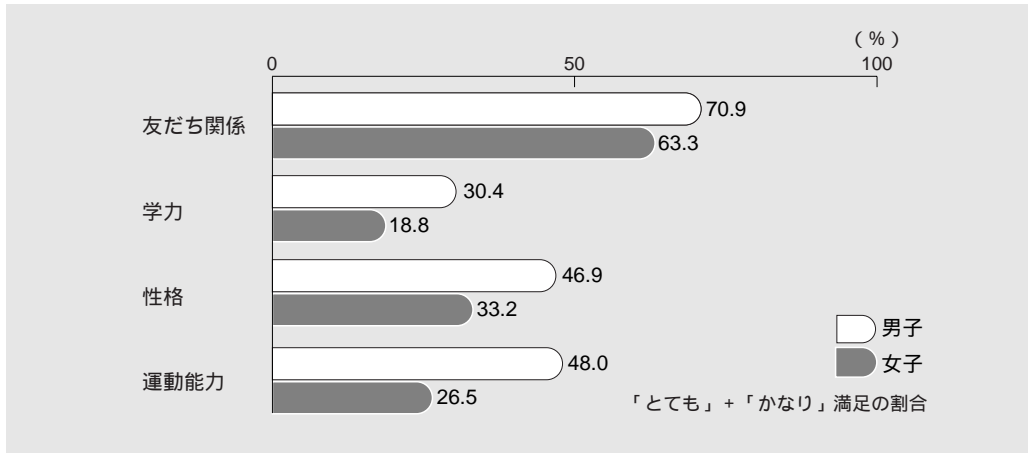
「仕事の面で成功する」や「社会的に有名になれる」などの社会的な達成についての見通しは男子の方が高いが、その差はあまり大きくはない。

TOPIC 8

自己像 - 女子の方が向上心が強い

(⇒p.24・25)

自分に満足しているか × 性



女子の方が自分に不満を抱いている割合が多い。それだけ、自分に満足せず、向上心が強いのであろう。

まとめ

ジェンダー・フリーの動きの中で、男女差を小さくとらえる見方が定着している。しかし、中学生は男女差が最も広がる時期なのか。調査結果によると、男女差が目につく。「運動好き」なのは男子で、女子は「おしゃれで友だちが多い」という。そして、将来の夢は「スポーツ選手」と「保育士」とに分かれる。そうした中で、女子が学校に適応し、自分たちの意見が通るだけでなく、先生から励ましてもらっている割合が高い。

女子の居心地がよいのはよい。しかし、学校内で、男子の影が薄いのが気になる。女子は一人一人まじめで努力型の上に、群れて行動するので、教師としても目をかけやすい。それに対し、男子は運動好きだが、一人一人がばらばらで、時折無鉄砲をする。それだけに、どうしても男子を視野の外に置きがちになる。

女子に目を向けているうちに、男子が変わってしまったのだろうか。昔のような男子像への復帰を望むのはナンセンスだが、なんとか男子に自信を植えつけることはできないのか。新しい課題が出現したように思える。

はじめに

「元気な女の子」と 「ほどほど志向の男の子」

深谷昌志

生徒会会長は女子

「元気な女の子」というテーマは、同人会での雑誌がきっかけに始まった。生徒会の役員選挙の時期で、先生の1人が、「うちの学校では、ここ5年来、生徒会の会長は女子で、今年も立候補しているのは女子だから、6年連続女子が会長になりそうだ」と語った。すると、他の先生の声が続いた。「うちだって、7年連続ですよ。副会長も女子で、この5年間で、男子の役員は書記が2名いるだけです」。「そういえば、昨年、男子からも副会長を出そうと、女子たちが男子を説得したけれど、その子が嫌がって、結局、役員は全部女子になった」と話が続いた。

「昔は、会長は男子に決まっていて、書記になる女子の説得に苦労したものです」は、ベテラン教師の回想だった。「大学ではどうですか」と問われて、大学教員は「同じ状況ですよ。入学試験の上位を占めるのは女子ですし、ゼミを引っ張るのも女子勢です。就職活動も女子の方が積極的です」という。

ここ十年來、男女共同参画型社会への実現を目指す動きが目立っている。女性の大任もまればないし、女性の知事に違和感を持たなくなった。日常生活のレベルでも、女性のタクシードライバー、女性の車掌、女性のとびなど、職種面でも女性の進出が目につく。

これまででも家庭の中を仕切っていたのは母親だし、学校のPTA会長も女性が多くなった。家庭生活や社会生活面でジェンダー・フリーが進んでいるが、ジェンダーが残っている最後の場が職場だといわれてきた。しかし、不況の長期化によって、リストラや倒産が増え、職場の重みが揺らいでいる。大手企業が4大卒の女子に門戸を閉ざしているといわれてきた。しかし、終身雇用を前提とした年功序列型の就労体制が崩れてくると、大手企業の門前払いも以前ほどの障害でなくなる

のかもしれない。大手がダメというなら、こちらから断る。ベンチャー企業や海外の企業に目を向けようという女子が増加してくる。

こうした状況を考えると、女性が元気なのは学校だけでなく、社会そのものがそうした構造になっているようにも思える。しかし、学校の場合、女子の優位があまりに進みすぎているような感じがする。

女子が優位になりやすい学校文化

学校では「まじめさ」とか「努力」が大事にされる。学校は勉強する場なのであるから、努力する態度が大切なのはたしかであろう。そして、まじめに勉強する姿が生徒の模範的な姿であることも納得できる。

まじめさの特性は、どちらかといえば、女子生徒に認められるような気がする。厳密な意味で、ジェンダー論を展開するならともかく、少なくとも経験的にいうなら、ずぼらなのは男子で、まじめなのは女子という感じがする。もっとも最近では、ずぼらな女子が増えているが、全体的にみると、まじめな女子が多いのはたしかであろう。

まじめにコツコツと努力するから、女子の成績は男子よりよい場合が多い。加えて、まじめさは教師からの受けがよく、いろいろなときに目をかけられやすい。そうなると、学校では女子の方が居心地がよくなる感じになる。

そうでなくとも、女子は心身両面で男子より成長が早い。女子の場合、小学高学年になると生理が始まり、どの子どもも自分の性について考え、性に関連して自分の生き方に思いをいたすことになる。それに対し、男子はのんびりと毎日を送るので、人間的に深みを加えない。そうなると、同じ学年の学級の中に姉と弟とが共同して学習する感じになる。

女子からすると、クラスの男子は幼くて相手として物足りないのではないかと。それでも昔は、進

学競争があったから、男子も活躍できた。進学就職が大事で、親たちも息子の進学に強い関心を持った。しかし、今では進学も容易になったし、老後の世話をしてくれるという意味では息子より娘の方が頼りになるという気持ちの親が少なくなっている。少なくとも、男子の活躍する場が狭まっている感じがする。

男女の成長の早さにずれがあるのに加え、学校生活そのものがまじめな女子に向いている。もう一度、荒っぽい議論になるが、男女の差は思っているより少ないのはたしかだが、その中で男女差

がみられるのは筋肉の強さであろう。しかし、取っ組み合いのけんかでもすればともあれ、残念ながら、学校内でそうした筋力差が問題になる場面はほとんどない。

さらにいえば、曲がったことが嫌いで、潔癖で、口での説明もうまい。そうした属性は、男子より女子の方がはるかに上であろう。そうになると、学校内で男子は活躍する場を見いだせない状況になる。こうした感じ方は正しいのか。中学生に学校内での居心地を尋ねてみた。結果は、本論にくわしい。



第1章

中学生の日常生活

深谷野亜

1. 毎日の身だしなみ

近年おとなの世界では、メンズエステや男性用化粧品など、外見については男性の中性化傾向がみられるが、中学生の場合はどのようなになっているのであろうか。表1-1は、毎日の身だしなみについて、「いつもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。「毎日髪を洗う」は9割、「洗顔用の石鹸を使っている」は7割、「髪をドライヤーで乾かす」は5割となっている。表の右端の欄は、男子から女子の数値の差が小さい方から順に並べたものであり、プラスの数値は男子の方が割合が高く、逆にマイナスの数値は、女子の方がその項目の割合が高いことを意味している（以下同じ）。「毎日髪を洗う」に関しては共に約95%が「そうしている」と回答し、男女で数値に開きはみられない。しかし、その他4項目については差が大きく、女子の方が「化粧水」や「まゆの手入れ」などを毎日していると回答している。かつて男子に対して「汗くさい」「男くさい」という言い方がされ、女子に比べて男子の方が清潔さに無頓着だった時代がある。現代の男子中学生は、女子中学生のように化粧水や洗顔用石鹸を使うなどケアには気を遣っていないが、清潔であることを心がけているようである。

表1-2は、外出時の持ち物についてであり、「ハンカチ」と「ティッシュペーパー」は6割の中学生が外出時、持っているが、表1-1同様に、すべての項目で女子の方が数値が高くなっている。特に「鏡」の差が大きく、男子は2.7%とほとんど持ち歩いていないのに対し、女子は75.7%と4人に3人が持っていることがわかる。コンビニエンスストアの化粧品コーナーからも推測されるように、青年男性の行動をみていると、男性がメイクや肌のケア、髪の設定など、身だしなみに関しては女性と変わらなくなりつつあるが、中学生においては、男子と女子ではかなり異なっ

ていることがわかる。また、「携帯電話・PHS」についても男子と女子では20ポイントの開きが認められ、女子は2人に1人、男子は4人に1人の割合となっている。後述するが、女子の特徴として、対人関係が円滑でコミュニケーションに長けていることが挙げられる。「携帯電話・PHS」の所持率の高さも、こうした女子の特徴が影響していると考えられる。

2. 放課後の生活

次に学校が終わってからの行動をみることにする。表1-3は、学校が終わってからすることをまとめたものであり、「よくしている」と「わりとしている」を合わせた数値が載せてある。男女の差が大きい項目から傾向をみると、男子がよくすることは「テレビゲームをする」で、40ポイント以上の差がみられる。逆に女子の場合、「家の人と話をする」「インターネットやメールなどをする」「友だちと長電話をする」といったコミュニケーションに関連した項目で10ポイント以上差が開いている。性別でしている割合が高い項目を上位から並べると、以下のようになる。

男子

- 1位 テレビを見る（91.4%）
- 2位 マンガを読む（72.2%）
- 3位 テレビゲームをする（63.8%）
- 4位 家の人と話をする（56.1%）

女子

- 1位 テレビを見る（93.4%）
- 2位 家の人と話をする（73.0%）
- 3位 マンガを読む（67.0%）
- 4位 インターネットやメールなどをする（60.2%）

男子の場合、放課後はコミュニケーションをとらずに1人で楽しむことをする傾向が強いことがわかる。

表1 - 1 毎日の身だしなみ × 性

(%)

	全体	男子	女子	男子 - 女子
毎日髪を洗う	94.9	94.5	95.4	- 0.9
洗顔用の石鹸を使っている	69.9	56.1	84.6	- 28.5
髪をドライヤーで乾かす	51.8	36.5	68.0	- 31.5
まゆの手入れをする	25.3	8.3	43.4	- 35.1
化粧水を使っている	22.9	3.9	43.2	- 39.3

「いつも」+「わりと」その割合

表1 - 2 外出時の持ち物 × 性

(%)

	全体	男子	女子	男子 - 女子
口臭を消すもの	16.4	9.6	23.7	- 14.1
ティッシュペーパー	60.0	52.2	68.5	- 16.3
携帯電話・PHS	37.1	27.5	47.5	- 20.0
ハンカチ	64.3	48.7	81.0	- 32.3
あぶらとり紙	20.3	4.0	37.8	- 33.8
鏡	38.0	2.7	75.7	- 73.0

「必ず」+「わりと」持っていく割合

表1 - 3 学校が終わってからすること × 性

(%)

	全体	男子	女子	男子 - 女子
テレビゲームをする	44.0	63.8	22.7	41.1
マンガを読む	69.7	72.2	67.0	5.2
本を読む	39.0	39.7	38.2	1.5
テレビを見る	92.4	91.4	93.4	- 2.0
家の人と話をする	64.3	56.1	73.0	- 16.9
インターネットやメールなどをする	48.8	38.0	60.2	- 22.2
友だちと長電話をする	21.7	10.3	33.7	- 23.4

「よく」+「わりと」している割合

表1 - 4はテレビ番組についてである。ここでは、前の問いで放課後「テレビを見る」ことを「よくしている」「わりとしている」と回答したものを抽出したものを母数としている(全体92.4%・男子91.4%・女子93.4%)。全体としてみると、「バラエティー番組」「歌番組」「ドラマ」は7割以上の数値となっており、娯楽系の番組を見ている割合が高いことがわかる。性別で差が大きい項目は、「スポーツ関連の番組」が男子に多く、「歌番組」「ドラマ」は女子が多く見ていることがわかる。

3. 家庭の中でのジェンダー

表1 - 5は、小学校に入学する前の生活についてまとめたものであるが、ここでは明らかに性別によって差がみられる。「ズボンをはいていた」

「勝ち・負けのつく遊びをしていた」の2項目は男子が多く、「髪を肩より長くしていた」「ピンクの服を着ていた」「異性の子と遊んでいた」の3項目は女子が多くなっている。もう少し詳しくみていくと、ここでは、服装や髪型など親から与えられる側面と、遊び方という子どもの主体性がある程度生かされる側面の2つについて尋ねているが、性別による開きが大きい項目から順に並べると、「長い髪・ピンクの服・ズボン・異性の子と遊ぶ・勝ち負けのつく遊びをする」となり、親から与えられる側面を尋ねた項目が上位を占める。基本的に家庭は固定的な性別役割を存続しやすい性質を持っている。小学校に入る前の性別による違いは大きいですが、就学以前の親の対応が、子どもの性別で大きく異なっているのではないかと推測される。

表1 - 4 どんなテレビ番組を見ているか × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
スポーツ関連の番組	53.6	70.3	35.7	34.6
ニュース番組	57.9	61.6	54.0	7.6
情報番組	46.3	43.4	49.6	- 6.2
バラエティー番組	84.5	79.7	89.6	- 9.9
ドラマ	71.3	59.5	83.7	- 24.2
歌番組	71.8	58.3	86.3	- 28.0

(%)

「よく」+「わりと」見る割合

表1 - 5 小学校入学前の生活 × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
ズボンをはいていた	78.4	91.7	64.2	27.5
勝ち・負けのつく遊びをしていた	56.8	63.4	49.8	13.6
異性の子と遊んでいた	56.9	44.8	69.6	- 24.8
ピンクの服を着ていた	16.1	1.4	31.8	- 30.4
髪を肩より長くしていた	38.8	5.3	74.7	- 69.4

(%)

「よく」+「わりと」していた割合

表1-6は、父親がどんなタイプの人か「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。全体からみると、父親は「やさしい(71.9%)」「責任感が強い(58.3%)」「まじめ(53.2%)」とみなされており、伝統的に父親を示す「こわい」については33.1%と、最小値となっている。性別による回答傾向をみると、次の表1-7の母親のタイプと比べると、一般的に性別による差は小さく、子どもの性別にかかわらず父親が評価されていることがわかる。差が小さいため、3ポイント以上開いた項目から傾向をみると、男子は父親を「まじめ」で「家庭を仕切っている」「責任感が強い」と父親を評価していることがわかる。

表1-7は、母親のタイプをまとめたものである。父親に比べて母親は一般的に評価が高く、「こわい」という否定的な評価を除き、6項目全てにおいて6割以上が「そういうタイプである」

と評価している(父親の場合、6割を超えた項目は「やさしい」の1項目のみ)。特に割合が高い項目は「料理が得意(89.6%)」「やさしい(78.7%)」「責任感が強い(69.4%)」となっている。性別でみると、前述したように父親に比べて性別による評価に差が大きい。男子の場合「教育熱心」「まじめ」と評価し、逆に女子の場合「こわい」「家庭を仕切っている」「責任感が強い」「やさしい」という評価が高くなっている。また、表1-6・表1-7から父親と母親を比較すると、父親・母親のタイプでは「こわい」が共に最小値、逆に「やさしい」の割合が高いことから、昔と異なり、父親・母親の差異がなくなった、父親より母親の方が評価が高いこと、両親が子どもにとって「こわい」存在ではなくなりつつあること、などの特徴がみられる。

表1-6 お父さんのタイプ × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
こわい	33.1	32.1	34.0	- 1.9
責任感が強い	58.3	59.9	56.6	3.3
家庭を仕切っている	52.4	54.2	50.5	3.7
まじめ	53.2	56.1	49.9	6.2
料理が得意	49.0	48.8	49.2	- 0.4
教育熱心	35.8	37.1	34.4	2.7
やさしい	71.9	69.9	74.0	- 4.1

「とても」+「わりと」その割合

表1-7 お母さんのタイプ × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
こわい	37.0	31.1	43.3	- 12.2
責任感が強い	69.4	65.1	74.1	- 9.0
家庭を仕切っている	68.0	63.4	73.1	- 9.7
まじめ	63.1	65.7	60.3	5.4
料理が得意	89.6	90.1	89.1	1.0
教育熱心	62.1	64.7	59.2	5.5
やさしい	78.7	74.4	83.4	- 9.0

「とても」+「わりと」その割合

表1 - 8は、親と一緒にどんなことをしているか、「よく親とする」と「わりと親とする」を合わせた数値が載せてある。全体としてみると、「自分の服を買いに行く」は68.6%、「映画やコンサートに行く」は44.2%と、比較のお金がかかる

ことは親と一緒にしていることがわかる。男女で比べてみると、いずれも女子の方が「親とする」と回答する割合が高く、比較的差が小さい「テレビゲームをする」以外は、10ポイント以上の開きが見られる。

表1 - 8 親とどんなことをしているか × 性

(%)

	全体	男子	女子	男子 - 女子
テレビゲームをする	11.9	11.4	12.4	- 1.0
カラオケに行く	16.5	11.1	22.4	- 11.3
映画やコンサートに行く	44.2	37.5	51.4	- 13.9
自分の服を買いに行く	68.6	53.7	84.5	- 30.8

「よく」 + 「わりと」親とする割合

中学校文化とジェンダー データの解釈をめぐって

筑波大学教授 田中 統治

1. なぜ女子中学生の方が元気なのか？

この調査は、いまの中学校で「女子生徒が元気なのに対して、男子生徒の影が薄すぎるのではないか」という話題から持ち上がった。確かに、大学生の場合でも似た傾向がみられる。「これは環境ホルモンのせい？」という声が聞かれたほどである。その原因を探るには、もっと詳しいデータが欲しいところだ。ここでは「中学校文化とジェンダー」の視点から考えられる解釈を投げかけてみたい。なおここでジェンダーとは、生物学的な性差ではなく、社会的・文化的につくられた性差のことである。

80年代頃から日本でもジェンダー・フリーな学校の在り方が議論され、混合名簿の採用をはじめとして、旧来の男女観(性別役割)にとらわれない教育実践の必要性が強調されてきた。これは、男女平等教育として広く人権教育の中に位置づけられて推進されてきた。筆者も、「かくれた」カリキュラム研究の立場から、学校においてなぜジェンダーにとらわれた見方が存続するのか、また、この見方はジェンダーに敏感な教育によってどう変えられるのかという問題を検討してきた。その結論は、学校教育が集団指導として行われるので男女のカテゴリーを使うことが「子どもを集団として動かす」ときに有効だからということ、そして、「個を生かす」教育の中で一定これを克服することができないかという点である。つまり、ジェンダーにとらわれた学校教育を見直すことは、教育実践の質を高める上で必要なことである。

ところが今回のデータをみれば、中学生の世界では「男女の形勢」が逆転しているような印象を受ける。思春期真っ盛りの中学生の場合、女子生徒の方がいくらかおとなびて見えることはある。しかし、高学年になれば、男子生徒も成長して、

学校生活の様々な場面でリーダーシップを発揮することが多かった。中1生と中3生では体格もずいぶん違ってくる。学校行事、生徒会、あるいは部活動の場で活躍する男子の先輩を頼もしく思うことがあったはずである。しかし、最近、そうした場でも「女子に仕切られる」ケースが目立つようになったと聞く。力仕事はもちろんだが、クラスの仕事の割り振りでも、かつては男子生徒が積極的にこなしていたものを担わなくなっているらしい。男子生徒の間でみられるこうした消極性がどこから生じるものなのか、彼らの生育歴や家庭生活も含めて再考してみなければならぬだろう。

高校進学データの分析したときにも感じたことだが、男子中学生のこうした「異変」は勉強の面でも目立った。努力しない子が男子の方で多くなっており、たとえば、私立高校の推薦入試一本に早くから絞り込む傾向が強まっている。これは「困難なことに挑戦する」気概が男子生徒の間で次第に失われてきていることを示している。研究者は注目していないが、学力低下の一因も、男子生徒が勉強しなくなったことによるところが大きい。

中学校の授業を参観に行くと、後ろの席で机にうつ伏せになっている男子生徒のグループを見かけることがある。ある先生は彼らを「トドたち」と形容していた。確かに、あの気だるそうな格好を見れば言い得て妙である。活発に授業に参加している女子生徒の多くと比べて、彼らの「死んだ振り」の様子は気になる。というのも、他の男子生徒に対して無言の影響を及ぼしているからである。彼らは授業を妨害しているわけではない。その気力もないようだ。しかし、授業から「降りる」ことで、それを内側から崩している。こうした授業風景が全国の中学校でも見られるのではないだろうか。

現場からの声

2. 女子生徒に親和的な学校文化？

ここで「マッチョな男」文化を復興させようなどと主張するつもりはない。けれども、元気な女子・元気のない男子という構図が、いまの中学校文化の底流をつくっているとすれば、これは改善しなければならないだろう。小学校の場合、女性の先生が多いので、そうなることはある程度わかる。しかし、中学校ではそんなことはないし、部活動をはじめとして男子が活躍する場面が多いはずである。にもかかわらず、なぜ、活発な生徒は女子の方に偏りがちなのだろうか。

その1つの解釈として、学校での授業や勉強を「カタルク」感じるケースが男子の方に多いことがあげられるだろう。学校生活は「がまんと努力」を基調としているから、いわゆる男性性にとっては抑圧的である。このため、学校文化に違和感や拒絶感を持ちはじめると、これに抵抗することが男性的と映るだろう。ポール・ウィルス著『ハマータウンの野郎ども』（ちくま学芸文庫）は、イギリス労働階層出身の逸脱的な男子生徒の世界をリアルに描いている。彼らが「耳穴っ子」とからかうのは、コツコツと勉強して学校に同調的な生徒たちである。「耳穴っ子」の由来は、それが日に当たらずに暗くジメジメしているからである。学校文化は彼らにとって「女々しい」世界なのである。

日本の中学生の間でも、こうした反抗的な生徒のグループが出てくるけれども、イギリスの場合と比べて、その根っこは弱い。せいぜいが「ヤンキー」や「族」の文化である。このうち、前者は、「半径5mのことしか考えていない」（永山彦三郎著『現場から見た教育改革』ちくま新書）と評されるように、パイタリティにあふれているわけではない。どちらかといえば、学校や授業から「降りてしまう」ニヒリズムを特徴としている。いまの男子中学生の間で影響を及ぼしている文化は、このヤンキーという「元気の出ない」生き方であろうか。

これに比べて、女子生徒の逸脱行動は校内であまり目立たない。教師との関係もうまくつくれる場合が多いようである。このことは、「この1年に先生から言われたこと」のどの項目でも、女子の方が高いことからわかる。日本では、男性教師

が女子生徒に対して「甘くなりがち」なことはよく言われる。欧米の研究によれば、教師が授業秩序を保つため、男子生徒の方に注目しがちであるという。しかし、今回のデータではまったく逆である。教師からほめられる機会は圧倒的に女子の方が多し。その差が4ポイントと少ない項目は、「いい点数が取れたね」の場合のみである。

ただし、自己評価や将来の生き方については、女子の方に否定的な回答率が高い。たとえば、「自分が好きでない」割合が過半数に達している。これは逆に言えば、それだけ自分への要求水準をより高くもっていることを意味している。また、「次の生き方ができるのは、男女どちらだと思うか」の設問において、ジェンダーにとらわれない回答率は女子の方に高い。興味深いことに、将来「気楽に生きられる」のは男子で、「幸せな毎日が送れる」のは女子の方だとみやす傾向がある。これは、彼女たちが結婚生活を展望したうえでの回答なのかどうか、その理由はわからないけれども、将来の生活を明るく展望している。女子生徒の「元気の源」は、案外こうした楽観性にあるのかもしれない。

3. 「楽な生き方」を志向する男子生徒？

生徒の3割強が女子生徒の意見によってクラスを「仕切られている」と認めている。もちろん、この割合は女子の方で高い。しかし、男子の回答をみても、それを認める比率が高い。この傾向は、学年別の集計で確かめてみないとわからないが、女子の方がクラスを主導しているようである。「頭がいい」のが女子で、「なさけない」のが男子だという認識も共有されている。女子生徒がいまの中学校文化をリードしている状況がみえてくる。これは、先に述べた成長「速度」の違いに起因しているのだろうか。

1つの解釈は、いまの男子生徒の間で「面倒なことはしたくない」とか「楽な方を選びたい」という傾向が生じているのではないかということである。このため、クラスのことでも「女子にお任せ」の状況が生じているように思う。これはおとなの世界でも似たような状況がみられることの反映かもしれない。怠惰といえばそれまでなのだが、何かに熱中したり挑戦したりする意欲が萎えてきている。本人はマイペースを維持しているつもり

現場からの声

だが、回りからみれば、生きる目標を見失って、失速しているようだ。

以前、大阪の先生たちから、「シンドイ子」という表現を聞いたことがある。ニュアンスがわからないので、尋ねてみた。「それは、体がシンドイのか、指導するのがシンドイのか、それとも家庭的にシンドイのか、どれですか？」と。すると、「その～全部なんですわ」という答えが返ってきた。先生にそう表現された生徒の全員が男子生徒だったことが印象に残っている。彼らの授業態度は、東京のあの「トドたち」に近いものだった。きちんと座っていることが、とても辛そうなのである。彼らの話し方も、何やら倦怠感が漂っていて、活気というものがほとんど感じられない。おそらく寝不足状態を繰り返すようになるのではないかと感じた。ここでも、彼らがかもし出すその

空気が教室をおおっていて、他の男子生徒たちにそれなりの威圧感を与えていた。

こうした男子生徒たちに向けて、「楽な生き方を選んではいけない」とお説教をしてみても反発を受けるだけである。だから、先生たちもそっとしておくしかないのかもしれない。しかし、「なさない」という思いは本人たちも持っていることだろう。たぶん、それを内省するだけの感覚はあるはずである。「死んだ振り」の彼らを何とかして生き返らせる方法はないものだろうか。その手がかりは、ふだんの授業を工夫することだろうが、そこに、ジェンダーに敏感な視点を取りこむことが、「個を生かす」教育につながるのではないだろうか。



第2章

学校の中の男の子・女の子

深谷野亜

1. クラスは女子が支配する？

かつて学校では、男子が学級委員長や生徒会長をし、女子は書記など補佐的な役割をすることが多かった。しかし最近の中学校では、女子の方がリーダーシップを取っている学校・学級が珍しくない、という話を中学校の先生から聞くようになってきたが、実際どのような学校生活が送られているのだろうか。

表2-1は、学校でどのような行動をすることが多いかに「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。肯定的な項目の傾向をみると、「掃除当番などはさばらない」は73.6%と7割を超えるが、「人前で意見をよく言う」は35.3%、「友だちをまとめるのがうまい」は18.5%と、積極的な行動についてはその割合が低下する。逆に否定的な項目についても、「友だちの目を気に

する」は59.1%、「クラスであまり目立たない」は37.8%と共に高く、生徒が学級の中での集団の中で同化するように努めている傾向がみられる。性別でみると、「友だちの目を気にする」傾向は女子に強く（女子69.7% > 男子49.1%）、女子の方が「掃除当番などはさばらない（女子79.0% > 男子68.5%）」。しかし、その他の項目については一般的に男女の開きは小さい。従来、「人前で意見をよく言う」ことやクラスをまとめることは男子が多く担ってきたが、「友だちをまとめるのがうまい」「納得がいかなければ先生にも文句を言う」割合についても、微差ながら女子の割合が高くなっている。

同様の傾向は、次の表2-2でもみられる。「クラスでは男女どちらの意見が通ることが多いですか」という問いに対し、女子は「半々」が49.7%、「女子の意見」が43.0%であり、クラスで「男子の意見が通る」と考えている割合は7.2%にすぎ

表2-1 学校での行動 × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
人前で意見をよく言う	35.3	36.6	33.9	2.7
クラスであまり目立たない	37.8	36.8	38.8	- 2.0
友だちをまとめるのがうまい	18.5	16.3	20.7	- 4.4
納得がいかなければ先生にも文句を言う	34.5	32.2	37.0	- 4.8
掃除当番などはさばらない	73.6	68.5	79.0	- 10.5
友だちの目を気にする	59.1	49.1	69.7	- 20.6

「とても」+「わりと」その割合

表2-2 クラスでは男女どちらの意見が通るか × 性

	全体	男子	女子
ぜったい+たぶん男子	14.2	20.8	7.2
半々	51.0	52.3	49.7
ぜったい+たぶん女子	34.8	27.0	43.0

ない。逆に男子の場合、「半々」が最も多く52.3%、次いで「女子の意見」が27.0%と「男子の意見」の20.8%よりも割合が高い。一般的に、自分の属性側をよりよく評価しがちであるが、男子からみてもクラスは女子の意見を中心に動いていると認識されているようである。

このようにしてみると、女子は「友だちの目を気にする」傾向が強いが、クラスは「女子の意見」が強く通っている、ということになる。この点に関連して、表2 - 3・表2 - 4を載せておこう。表2 - 3では本人が「仕切るタイプかどうか」を尋ねたものである。個人レベルでみた場合、「仕切る方」と回答したのは男子47.6%、女子49.0%とほとんど差はみられないことから、女子に仕切り屋の性格を持った人が多いわけではないようである。次の表2 - 4は、友だちといるとき、どの程度同調行動をとっているかをみる目的で作成したものである。「友だちに誘われれば、好きでないことでもする」については、男女で大きな差はみられないが、「飲み物を頼むとき、人と同じも

のにする」については微差ながら女子の割合が高い。何よりも「トイレに行くときは、誰かと一緒に行く」については、男子は30.2%と3人に1人であるのに対し、女子は73.4%と4人に3人までが一緒に行く、と回答していることになる。したがって、男子よりも女子の方が集団で行動する傾向が強いことがわかる。こうした行動特性をふまえると、クラスの中で女子の意見が通るのは、特定の女子がリーダーシップを発揮してクラスを引っ張っているというよりも、集団の力によるものではないかと考えられる。またこの表の数値から、女子に比べて割合が少ないものの、3人に1人の男子が「トイレに行くときは、誰かと一緒に行く」と回答している点に驚かされる。かつてトイレに連れ立っていくのは女子の特性であり、男子が連れ立ってトイレに行く姿というのは、教室ではほとんど見られなかったものである。集団の力で女子が元気になる一方で、男子の行動が女子に近づいてきているのかもしれない。

表2 - 3 仕切るタイプかどうか × 性

	仕切る方	どちらかといえば 仕切る方	どちらかといえば 仕切られる方	仕切られる方
全体	5.1	43.1	44.7	7.1
	48.2		51.8	
男子	5.9	41.7	44.5	8.0
	47.6		52.5	
女子	4.3	44.7	44.9	6.1
	49.0		51.0	

表2 - 4 友だちといるときの行動 × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
友だちに誘われれば、好きでないことでもする	22.7	23.0	22.3	0.7
飲み物を頼むとき、人と同じものにする	16.1	14.2	18.0	- 3.8
トイレに行くときは、誰かと一緒に行く	51.1	30.2	73.4	- 43.2

「よく」+「わりと」そうする割合

図2 - 1は、次のようなことをするのは男子と女子のどちらに多くみられるかを5尺度で尋ねたものである。「スポーツが得意」「ケンカが強い」「たくましい」といった項目は男女問わず「男子に多くみられる」と回答し、「おしゃれ」については「女子に多くみられる」と回答している。また、目につく点として、「クラスのまとめ役」については、男子は「男子に多くみられる」、女子は「女子に多くみられる」と回答していること、

また「なさけない」については女子はほとんど該当せず（男子9.1%・女子1.2%）、女子は過半数が「なさけないのは男子である」と感じていることなどである。

表2 - 5は、学校に行くことは楽しいかどうかについてである。全体では8割の生徒が「学校が楽しい」と感じているが、性別でみると男子の78.8%に対し女子は83.9%と、女子の方が学校を楽しんでいるようである。

図2 - 1 男女どちらにあてはまるか × 性

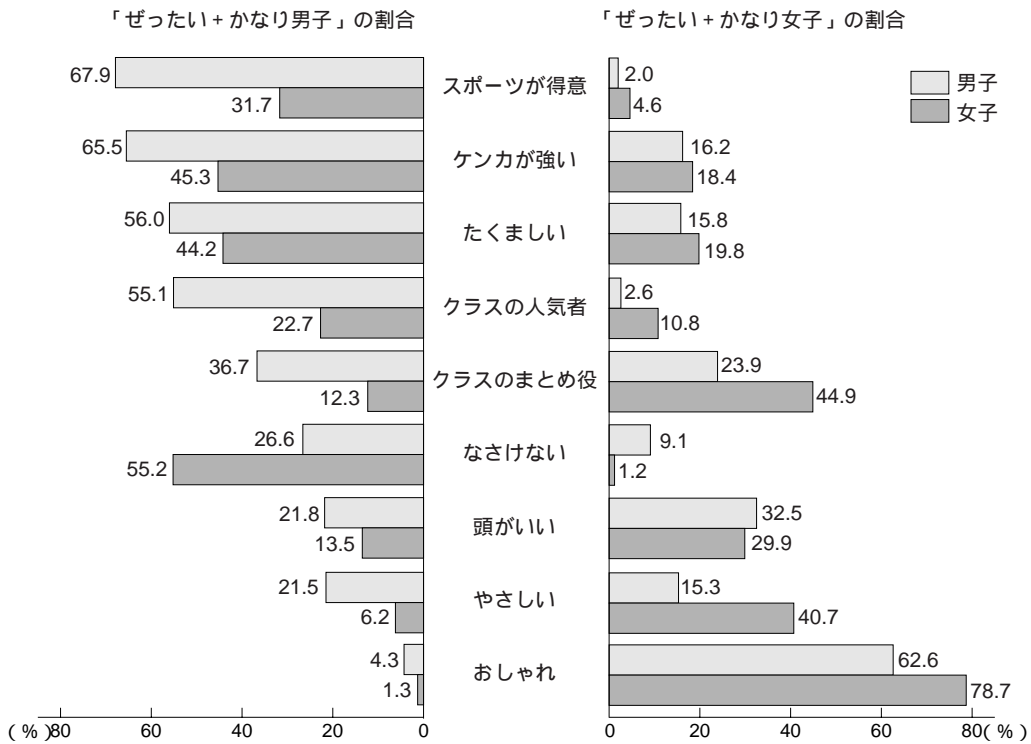


表2 - 5 学校に行くことは楽しいか × 性

	楽しい程度 (%)			
	とても楽しい	わりと楽しい	あまり楽しくない	ぜんぜん楽しくない
全体	33.5	47.7	12.7	6.0
	81.2		18.7	
男子	30.5	48.3	13.5	7.7
	78.8		21.2	
女子	36.8	47.1	11.9	4.2
	83.9		16.1	

2. 友だちとのつきあい方

次に、対人関係についてみていくことにする。第1章で指摘したが、女子に比べ男子は放課後、マンガやテレビゲームなど、コミュニケーションを必要としないことを多くしていた。表2-6は、どのようなタイプの友だちがいるか、「いる」と回答した割合をまとめたものである。今回尋ねた

4項目全てにおいて女子の方が「いる」と回答している。特に差が大きい項目は、「困ったとき、相談にのってくれる友だち」「一生つきあえそうな友だち」という、深いつきあいを示す2項目である。また、従来男性的なつきあい方とされる「勉強やスポーツでライバルの友だち」も、女子の方が割合が高く、女子の方が様々なタイプの友だちとつきあっていることがわかる。

対人関係の差の要因を探るため、表2-7の今

表2-6 友だちがどのくらいいるか × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
勉強やスポーツでライバルの友だち	70.2	69.3	71.1	- 1.8
休みの日に、一緒に遊びに行く友だち	93.5	92.0	95.2	- 3.2
一生つきあえそうな友だち	88.1	84.4	92.0	- 7.6
困ったとき、相談にのってくれる友だち	89.7	83.2	96.9	- 13.7

(%)

「いる」割合

表2-7 今まで体験したこと × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
人をなぐったこと	73.9	84.2	62.6	21.6
友だちとケンカしたこと	95.5	95.0	96.0	- 1.0
親に叱られたこと	97.6	97.0	98.1	- 1.1
親しい人が死んだこと	58.9	56.0	61.7	- 5.7
ペットを飼ったこと	80.4	77.6	83.4	- 5.8
赤ちゃんを2、3時間1人で預かったこと	27.5	24.0	31.2	- 7.2
赤ちゃんを抱っこしたこと	80.0	73.8	86.6	- 12.8
ダイエットをしたこと	29.5	15.5	44.6	- 29.1

(%)

「ある」割合

までの生活体験をみることにしよう。表の数値は「ある」割合を意味しているが、「人をなぐったこと」については男子の体験率が高いが、それ以外の項目では女子の割合が高くなっている。「ダイエットをしたこと」が男子の15.5%に対し女子は44.6%と、30ポイント近くの差が開いているが、その他「赤ちゃんを抱っこしたこと」など、親性の形成にかかわる体験や、「親しい人が死んだこと」や「ペットを飼ったこと」など、情緒性の発達に関連する体験について、男子よりも女子の方が体験率が高いことがわかる。男子の方が女子よりも友だちとのつきあい方が限定されていたが、その理由として第1章でみたような、コミュニケーションを必要としない現在の放課後の生活だけでなく、過去の生活体験についても女子に比べて乏しい。こうした様々な体験の乏しさが、男子の対人関係のあり方に影響しているのではないかと考えられる。

今までの結果をまとめると、学校では女子の意見が通りやすく、何かあれば先生にも文句を言うのが女子であり、女子の半分が「なさない」のは男子と感じているなど、学校において女子の元気が目立つ結果となった。この背景として、女子の方が親性や情緒性を育むような生活体験をしていることが多いこと、女子の方が親との関係性が密であること、女子の方がコミュニケーションを必要とする活動をしていること、女子の意識の方が、性役割に固定されていないこと、などが考えられる。3章4節(P.35)で簡単に述べているが、欧米の多くの場合、ジェンダーと学校教育の関連で問題となるのは、男子が学校を支配し、女子への注目の少なさが女子の意欲や学力に否定的な影響を与えることである。そして、伝統的な男性性に拘束されている男子に泣いたり笑ったりといった情緒性をいかに育むか、「女々し

さ(sissy)忌避感情」をどう和らげるか、といったことが問題になっている。しかし、今回の調査では欧米と異なり、女子よりはむしろ、男子の教育・育ちの方が問題を抱えているのではないかとと思われる。

3. 先生は女子をほめている

表2-8は、この1年、先生から言われたことについて「ある」と回答した割合が載せてある。全体として、「勉強をがんばったね」「いい点数が取れたね」など、それぞれの項目について半数が言われたことが「ある」と回答している。しかし表の右端の欄の男子と女子の差に着目すると、いずれの項目においても女子の方が先生からほめられたとする割合が高い。欧米の先行研究では、学校において男子の方が騒がしいことや期待度の高さから、男子により教師の関心が割かれているとされるが、今回の調査では逆の結果となった。教師の関心やほめ言葉が、生徒に対していい影響を与えるであろうことは想像に難くない。

先生のほめ言葉の効果についてみる目的で作成したのが表2-9～表2-11である。表2-9は、先生からほめられた経験について大まかに頻度をまとめたものである。ここでは、「勉強をがんばったね」「友だち思いの性格だね」など4項目について、「1度もない」を0、「1回ある」を1、「2、3回ある」を2、「何回もある」を3として加算し3分類した。0点を「ない」、1～4点を「何回か」、5～12点を「何度も」と表記しているが、この1年で23.6%が1回も「ほめられたことがない」と回答している。男女で見ると、やはり男子の方が「ない」割合が高く、女子の18.7%と5人に1人であるのに対し、男子は28.2%と3人に1人の割合となっている。

表2-8 この1年間で先生から言われたこと × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
いい点数が取れたね	52.0	49.9	53.9	- 4.0
勉強をがんばったね	59.0	54.8	63.5	- 8.7
友だち思いの性格だね	49.5	43.6	56.0	- 12.4
責任感が強いね	46.0	39.2	53.4	- 14.2

「ある」割合

表2 - 10は、先生のほめ言葉とクラスでの成績との関係をみたもので、クラスの中で「上の方」と回答した割合が載せてあるが、性別を問わず先生からほめられる生徒の方が成績がいいことがわかる。成績がいいから先生がほめる、という見方もできるが、前述したように、ここでのほめ言葉は成績に限定していない点をつけ加えておく。表2 - 11は、自分の「学力」「性格」「友だち関係」に対する満足感と先生のほめ言葉との関連をみたものである。やはりここでも、性別を問わず先生

からほめられる生徒の方が、自分に対する満足度が高くなっている。こうしてみると、ただ単純に成績がいい生徒を教師がほめている、というよりも教師からほめられることで、自己評価が高くなったり、がんばった結果成績が上がる、ということが考えられる。今回の調査では、なぜ教師が、女子に対してより多くほめ言葉をかけるのかについては分析することはできないが、こうした教師のまなざしが、元気のいい女子を作り出す1つの要因として考えることができよう。

表2 - 9 先生からほめられた経験の有無 × 性

(%)

	全体	男子	女子
ない	23.6	28.2	18.7
何回か	42.8	42.0	43.6
何度も	33.6	29.8	37.7

この1年でほめられた経験について「勉強をがんばったね」「いい点数が取れたね」「友だち思いの性格だね」「責任感が強いね」について、「1度もない」を0、「1回ある」を1、「2、3回ある」を2、「何回もある」を3として加算。この加算点から、「ない」は0、「何回か」は1 - 4点、「何度も」は5 - 12点として分類している。

表2 - 10 クラスの中での成績 × 性 × 先生がほめてくれるか

(%)

	男子			女子		
	ない	何回か	何度も	ない	何回か	何度も
英語	28.2	33.2	42.8	26.0	36.3	45.4
数学	30.7	35.4	50.6	20.4	26.8	33.0
体育	32.7	41.5	55.5	18.3	22.9	36.0

「上の方」の割合

表2 - 11 自分に対する満足度 × 性 × 先生がほめてくれるか

(%)

	男子			女子		
	ない	何回か	何度も	ない	何回か	何度も
学力	23.1	30.6	36.2	5.3	19.2	25.2
性格	31.5	46.6	62.2	19.1	28.3	45.6
友だち関係	61.3	73.9	75.9	55.8	59.1	71.5

「とても」+「かなり」満足の割合

4. 自己評価

表2 - 12は、自分の性格について「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。全体としてみると、「身体を動かすのが好き(71.7%)」「人目を気にする(59.5%)」「悩みが多い(53.0%)」「意志が強い(50.0%)」といった自己評価が高くなっている。男子と女子を比べると、一般的に男子よりも女子の方が「とても+わりとそう」とする割合が高く、「身体を動かすのが好き」を除いた9項目で、女子の数値が高い。女子の場合、「人目を気にする」「自分は小心者だと思う」「悩みが多い」と回答しているが、これは「2. 友だちとのつきあい方」でみたように、女子の場合、男子に比べて対人関係が広く、集団への同調傾向も強いことからくるのではないと思われる。

表2 - 13は、自分に満足しているかどうかをまとめたものである。全体としてみると、「友だち関係(67.2%)」「日常生活(64.1%)」に対する満

足度が高く、逆に「学力(24.8%)」「顔立ち(24.4%)」といった個人の特性に対する満足度が低くなっている。男女で比較をすると、自己評価とは逆に男子の方が一般的に「満足している」と回答している。同様の傾向は、次の表2 - 14でもみられる。ここでは今の自分について好きかを尋ねたものであるが、やはり男子は64.8%が「好きである」と回答しているが、女子は49.7%と、男子に比べて割合が低い。

男子の場合、あまり集団で行動せず、放課後もコミュニケーションを必要としないことをする傾向がみられたが、こうしたコミュニケーションの薄さからか悩みは少ない。また友だち関係も、女子に比べると男子の方が限定されているにもかかわらず、自分の友だち関係に対する満足感が高い。この点に限らず、一般的に男子は現状に対する満足感が高くなっているが、これを肯定的に受け止めることについては疑問が残る。むしろ、様々な体験の乏しさから、男子の場合、相対的な自己認識ができていないか、あるいは理想水準が低いの

表2 - 12 性格 × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
身体を動かすのが好き	71.7	77.5	65.5	12.0
やさしい	47.3	47.1	47.6	- 0.5
きちょうめん	43.4	44.2	42.4	- 1.8
その場を仕切るタイプ	28.9	26.1	31.9	- 5.8
意志が強い	50.0	46.9	53.3	- 6.4
自分は小心者だと思う	39.5	34.3	45.1	- 10.8
さばさばしている	37.3	31.3	43.6	- 12.3
人目を気にする	59.5	50.4	69.5	- 19.1
悩みが多い	53.0	42.8	64.1	- 21.3
ファッションにくわしい	28.8	15.7	42.8	- 27.1

「とても」+「わりと」その割合

ではないかと考えられる。逆に女子の場合、学校などでは非常に「元気」に見える。しかし男子とは逆に現状や自分に対する満足度は低く、悩みも多い。こうしたことは、人を気にしながら行動する中で、自分を相対的に捉え、そのため今の現状に満足ができないているのではないだろうか。人は高い理想や現在の自分への不満感から、より高い成長を望む。中学校の先生方と話をしていたとき、「最近の中学生は様々なことに対する意欲に

乏しく、日常生活に漫然と満足感を抱いているように見える。そうした中学生をみていると、『分相応』という意識が働いているようで、背伸びすることなく、今の自分の能力や現状にあった目標・生活意識を抱いているようだ」という話が出たことがある。今回の調査でも、特に男子の場合、自分や現状に対する満足感が高いが、中学生が現状で満足するのは、時期が早すぎるのではないだろうか。

表 2 - 13 自分に満足しているか × 性

	(%)			
	全体	男子	女子	男子 - 女子
日常生活	64.1	66.1	61.9	4.2
身長	38.2	40.4	35.9	4.5
友だち関係	67.2	70.9	63.3	7.6
学力	24.8	30.4	18.8	11.6
顔立ち	24.4	30.2	18.3	11.9
性格	40.3	46.9	33.2	13.7
足の長さ	32.9	39.9	25.5	14.4
運動能力	37.6	48.0	26.5	21.5
体重	33.2	44.7	21.1	23.6

「とても」+「かなり」満足割合

表 2 - 14 今の自分が好きか × 性

	(%)			
	とても好き	わりと好き	あまり好きではない	ぜんぜん好きではない
全体	13.3	44.2	32.9	9.5
	57.5		42.4	
男子	16.9	47.9	28.2	6.9
	64.8		35.1	
女子	9.4	40.3	38.0	12.3
	49.7		50.3	

今、学校現場から 女性の活躍をみる

東京都足立区立東島根中学校校長 森 永徳 一

はじめに

本校は、今、運動会の練習中である。どの学年も女子の集まりが早く、元気な女子の練習風景を窓越しに見ている。練習風景を見ながら1年の担任のA教諭は「いつも女子が早く来て、練習も熱心なのです。男子はいつも集まりが遅いし、モタついて練習が始まると練習時間がなくなるのですよ。今年も、女子が有力ですね」と話す。「校長先生、どうしてなのでしょう？」、私も回答に困った。以前は、男子も元気に練習し、もっと盛り上がりがあった。担任のA教諭が新任の頃は男子が活躍していたという（20年くらい前）。予鈴がなり、職員朝会の時間になり、会話はそこで途絶えたままで今に至っている。

1. 性差の縮小か どこでも女子の活躍をみる

前述の運動会の練習風景は、女子の元気な様子を紹介したが、文化祭の朝練や係活動も女子が積極的である。文化祭実行委員長もここ3年間、女子の実行委員長である。合唱コンクールのパートリーダーにおいては、女子が指導性を発揮しているところによく出会う。

宿泊行事の実行委員長や職場体験学習、学校訪問も女子のリーダーのもとに、男子が後からついて行っているのが現実である。体験先への電話連絡にいたっては、ほとんどが女子。男子の活躍場面に会わないのが残念である。

女子の活躍場面の事例を学校の活動の中で列挙してみると以下ようになる。

部活動

最近どこの学校でも、女子の部活動が活発であ

ると聞く。本校でも活躍し、入賞して表彰されるのは、圧倒的に女子の部活動である。指導の顧問も女子に力が入るのもうなずける。剣道部女子、陸上部女子、バスケットボール部女子、バレー部女子、テニス部女子、水泳部女子、男子部員がないようである。

男子のみの部活動は野球部、サッカー部だけだが、人気のある部活動であるにもかかわらず、練習風景を見ても、人数の割にいまいち元気がない。本校だけの現象か？

生徒会・委員会活動

生徒会活動をみてみると、生徒総会の司会者は、ほとんどが女子。議長も女子（私の赴任した学校での話だが）。現任校の委員会の歴代委員長の性別を振り返ってみると、1980年代から女子が急増し、7つの委員会のうち半数以上が女子の委員長であったことがわかり、驚いている。

生徒会本部役員にいたっては、過去5年間で生徒会長が10人中3名、副会長以下本部役員は40名中半数の20名が女子であった。生徒会誌に委員会の活動紹介文を書いている生徒は、40名中19名が女子である。女子の活躍が一段と目につき、男子の姿が表に出てこないように思える。

生徒会の仕事で、男子でなければできない仕事は一切ない。男女どちらでもできることばかりである。むしろ女子の方が計画から実施に至るまでを積極的にこなせる傾向があるため、生徒会の担当教師は仕事が遅れがちになるのを懸念して、ついつい女子に任せてしまうようだ。生徒自身も、本部役員や委員長が女子だからといって活動が停滞することはないように思える。男子が、女子のリーダーの下でサボらず、コツコツと仕事に取り組んでいる。指示され、その中で生活する方が、楽なのだろうか。

2. P T A や地域活動の中の女性たち

本校の P T A 会長には、1990年代から2002年度までの間に5名の女性を選出されている。過去5年間（5代）では4名が女性会長である。区内の中学校の会長は、ほとんどが男性である（毎年39名中1割程度の女性会長がいるが）。

4委員会の委員長になると、男性がまれである。本部の役員にいたっては、どこの学校も男性が1～2名（10名中）のようで少数派である。活動や運営がどうしても女性中心にならざるを得ないようだ。男性が学校に出席するのは、運動会や授業参観日等に限定されているように思えてならない。父親が学校に来る機会を増やそうとしたり、生徒の健全育成の場の機会の提供のために「おやじの会」のある学校もあるが。

この団体は、学校外部支援団体の支援の色彩が強く、P T A 活動とは趣旨が少し異なると考える。スポーツや育成会の様相が濃いと考えられる。地域の少年野球やスポーツの指導者はほとんどが男性である。そこのお手伝いが母親たちである。男性が忙しく、女性が時間的に余裕があるとも言えない社会なのになぜだろうか。

おわりに

最近、どこの社会集団をみても女性の活躍を目にすることが多い。男性社会の崩壊が進展したという一面的な見方が正しいかどうか疑問であるが、女性の社会進出が進み、社会全体で「男女共同参画社会」の考え方が深まり、女性が抵抗なく受け入れられる社会になってきていることは間違いないと考えられる。

様々な職場でも「男性でなくても……」「女性でもできる……」、この考え方が浸透しはじめたことは事実である。積極的で、明るい展望がある女性群、コツコツ努力型の男性群。成熟した社会だからと結論づけていいのか、私には断言できるものを持ち合わせていない。現状は、「明るく未来が見えている女性」「支援者として根気よく努力している男性」。このことは、子どもをたちを通して見えてくることは確かである。

政治・経済・文化・外交等の分野で活躍する女性が、マスコミで話題になればなるほど、まだまだ女性の社会進出の遅れが一方であるように思えてならない。



男子の持っている力を発揮させることができるかわりを

東京都港区立港南中学校養護教諭 田上 純子

中学へ入学して間もない頃、「保健委員会はもう終わったのでしょうか。うちの息子がおけいこなのに、何の連絡もなく家に帰ってこないのですが。おけいこには学校が終わったらすぐに行く約束していたのに……」と、お母さんが保健室に迎えに来た。「息子が急いでおけいこに行けるように」と自転車を持って……。

1年途中から保健室登校になった男子生徒は、部活動に耐えられなくなったことが不登校のきっかけだった。練習が終わると公衆電話をかけて「疲れた、迎えに来て」ということが何回もあったようだ。保健室登校している間も、学校に籍を置きながら民間の塾に通い、いろいろと経験を増やすことにより、たくましさが増えていった。そして、母親の方が気をまわして迎えに来て、「1人で帰るから車に乗らないよ」と伝えられるようになった。

部活動でのつらさを訴えて保健室に来る生徒がたくさんいる。保健室で湿布をしたり熱を測ったりしながら、「部活動の軽減を」と顧問に連絡票を書きつつ励ましているが、最近では保護者の方から、いろいろな理由をつけて「今すぐ家に帰してください」などと電話をしてくる例が多くなっている。このように、折角、子ども自身が学校という社会の中で苦しみながら大変さを乗り切るうとしていたときに、親の方で先回りして苦しい局面を回避させようとする傾向がみられる。

また、クラスのみんが力が合わせて行事に取り組んでいるときなどにも関係なく、海外旅行に出かける家族も増えている。子どもたちが、子ども社会の中で力をつけてたくましく育つ機会も阻害されてしまう。

子どもたちが遊びの中で育っていないこと、少

子化で家庭の中での子どもの役割がなくお姫様や王子様のように過保護・過干渉で育てられていることなどから、今の中学生が自立の力が弱まっていることを痛感している毎日である。特に女子よりも男子にその傾向があるように思う。家庭の中で、『父親は仕事为中心で家庭をあまり顧みない』『家庭の仕事は母親』という状況は、今も昔も大きくは変わっていないように思う。女子は母親の背中を見て育ったり、友だちとのつながりが大きく、男子より社会性が育っているように思える。学校でのいろいろな役割を進んで引き受ける力が、女子の方が育っているのではないが。

7年前から中学生とボランティア活動をしているが、老人ホーム・保育園・養護学校・区報のテープ吹き込みなどの多様な内容で、たくさんの生徒と活動している。その中で、男子生徒の隠れた力をたくさん発見することができ、大きな喜びとなっている。アナウンスのとてもうまいA君、ケーキを女子が1個焼く間に3個焼くことのできるB君、器用な手で折り紙ができるC君など、気持ちよく進んでボランティアに参加してくれる男子の存在があるからこそ、私も楽しくボランティアを続けることができるのだと思う。

しかし週5日制になって、一層忙しさを増している教育の場で、子どもたちの力を信じて、ゆっくり育てていく教育活動ができていのだろうか。すぐに役立つ女子の活躍に頼って、男子の育つ場を保障していないのではないかと、という思いがある。相対的に女子の方が男子より成長が早いのは感じるが、もっと学校では男子の持っている力、個性に目を向けて、時間をかけて男子を育てていくことが必要ではないかと思われる。

第3章

中学生が抱く将来像

深谷野亜

1. 将来への夢

表3 - 1は、どんな高校に進学したいか考えることがあるかどうかをまとめたものである。全体としては7割が考えることがあると回答しているが、男女で比較すると女子の75.1%に対し男子は65.4%と、男子の方が「どんな高校に進学したいか考えることがない」と回答している。

表3 - 2は、将来つきたい仕事があるかどうか

を尋ねたものである。「ある」と回答した割合は67.8%、「ない」が7.2%、「ないが探している」は25.1%となっている。この割合は、性別でもほとんど差はみられない。男女共に、7割が将来つきたい仕事があり、4人に1人は「ないが探している」と回答している。将来つきたい仕事は「ない」という、将来についての夢を持っていない割合は女子の5.6%に対し男子は8.6%と、男子の方が微差ながら多いことがわかる。

表3 - 1 どんな高校に進学したいか考えることがあるか × 性

	よくある	わりとある	あまりない	ぜんぜんない
全体	30.2	39.9	20.8	9.0
	70.1		29.8	
男子	27.5	37.9	22.3	12.3
	65.4		34.6	
女子	33.1	42.0	19.3	5.6
	75.1		24.9	

表3 - 2 将来つきたい仕事があるか × 性

	ある	ない	ないが探している
全体	67.8	7.2	25.1
男子	66.7	8.6	24.7
女子	68.9	5.6	25.5

では、どのような仕事につきたいと考えているのだろうか。表3-3は、様々な32の職業について、つきたい仕事を複数回答で答えてもらった結果である。性別でみると、男子の場合、2人に1人が「スポーツ選手」になりたいと回答しており、突出して高いことが特徴的である。女子の場合、男子に比べて希望の職種が多岐にわたっている。20%以上の生徒が希望していた職業は、男子は「スポーツ選手」の1項目だけであるのに対し、女子は「保育士(保母)」や「美容師」など5項目となっている。次の表3-4でもそうであるが、

をした項目数の平均を比べると、男子の2.77項目に対し女子は3.15項目であり、男子の方がを少なくつけている。

表3-5は、おとなになったときの生活について想像してもらったものである。全体として、9割が「幸せな家庭を作れる」、8割が「つきたい仕事につける」「仕事の面で成功する」と考えている。性別で比較すると、男子は「社会的に有名になれる」「お金持ちになれる」といった項目の数値が高く、女子は「幸せな家庭を作れる」の割合が高い傾向がみられる。

表3-3 将来つきたい職業 × 性 - 人気の職業上位11 -

(%)

	全 体	男 子	女 子
1	スポーツ選手 (27.0)	スポーツ選手 (45.1)	保育士 (保母)(32.6)
2	保育士 (保母)(17.7)	一流企業の社員 (18.7)	美容師 (30.6)
3	美容師 (16.5)	料理人 (16.0)	パティシエ (お菓子職人)(24.3)
4	パティシエ (お菓子職人) (15.0)	警察官 (15.4)	スタイリスト (22.2)
5	料理人 (12.9)	芸能人(お笑い系) (15.2)	メイクアップアーティスト (21.8)
6	スタイリスト (12.3)	大工 (14.2)	歌手 (16.3)
7	一流企業の社員 (12.2)	弁護士 (10.1)	看護師 (15.6)
		自動車整備士 (10.1)	
8	歌手 (12.0)		マンガ家 (13.8)
9	マンガ家 (11.2)	トラックの運転手 (9.7)	雑誌の編集者 (12.4)
10	芸能人 (お笑い系)(11.1)	中学校の先生 (9.2)	作家 (11.3)
11	警察官 (11.0)	小学校の先生 (9.0)	フライトアテンダント (スチュワーデス)(10.6)
	メイクアップアーティスト (11.0)		

(複数回答)「なりたい」割合

表3-4 将来つきたい職業があるか × 性

(%)

	0	1	2	3	4	5	6個以上	平均値 N)
全 体	11.6	22.4	19.0	15.3	11.9	7.0	12.8	2.95
男 子	13.0	26.4	19.4	14.0	10.2	6.3	10.7	2.77
女 子	10.0	18.2	19.2	16.7	13.8	7.8	14.3	3.15

表3 - 6は、がんばればどんな仕事につけると思うかについてまとめたものである。全体としてみると、6割が「一流企業に勤める」ことができる、4割が「有名なスポーツ選手」になれると回答している。性別で比較すると、「難病を治す医師」「有名な歌手」を除き、男子の割合が高く、特に「有名なスポーツ選手」については20.3ポイントの開きが見られる。しかし、表3 - 5・表3 - 6に共通していえることだが、これは両者を比較しての差である。2つの表で尋ねた項目の中で「有名なスポーツ選手」以外、男女で10ポイント

以上開いた項目はなく、予想外に差は小さい。かつてであれば、社会的な自己実現は男子に強くみられたものである。現在でも男女で比較をすれば、女子は幸せな家庭、男子は仕事に関連した成功、という図式はみられるが、男女による差が縮まっている印象を受ける。

表3 - 7・表3 - 8は、性・学年別で将来像をみたものである。一般的に、学年が上がるにつれ社会の現状が実感され、明るい将来像を持ちにくくなるとされるが、特に女子にとってはこの傾向が顕著であると考えられる。表3 - 7は、将来つ

表3 - 5 おとなになったときの生活 × 性

	(%)			
	全体	男子	女子	男子 - 女子
社会的に有名になれる	30.6	34.9	26.0	8.9
お金持ちになれる	37.2	40.1	34.2	5.9
仕事の面で成功する	77.9	79.8	75.8	4.0
つきたい仕事につける	77.5	76.2	79.1	- 2.9
幸せな家庭を作れる	87.1	84.2	90.3	- 6.1

「ぜったい」 + 「たぶん」できる割合

表3 - 6 がんばればどんな仕事につけると思うか × 性

	(%)			
	全体	男子	女子	男子 - 女子
一流企業に勤める	56.6	60.6	52.4	8.2
一流企業の部長になる	39.4	43.7	34.9	8.8
一流企業の社長になる	25.6	29.9	20.9	9.0
優れた研究で知られる大学教授	30.8	32.3	29.1	3.2
難病を治す医師	33.5	32.5	34.7	- 2.2
有名なスポーツ選手	42.6	52.4	32.1	20.3
有名な歌手	33.6	31.5	36.0	- 4.5

「ぜったい」 + 「たぶん」できる割合

きたい仕事があるかどうかだが、男女を問わず学年が上がるにつれ「ある」とする割合が減少し、逆に「ない」の割合が増加している。

表3-8 はがんばればどんな仕事につけると思うかである。1年生と3年生を比較すると、男子の場合、「有名なスポーツ選手」は55.6%から49.1%と減少するものの、「一流企業の部長になる」は41.4%から48.4%、「優れた研究で知られる大学教授」は31.8%から38.4%、「有名な歌手」に

ついても28.1%から35.3%と「ぜったいできる」「たぶんできる」と考える割合が増加している。女子の場合も同様に、「一流企業に勤める」は50.4%から56.2%、「一流企業の部長になる」は30.5%から39.4%、「優れた研究で知られる大学教授」は25.1%から31.6%へと、がんばれば仕事につけるだろうと考える割合が増加している。学年が上昇しても「がんばればなるのが難しい仕事でもつけるだろう」とする割合が増加する項目が多

表3-7 将来つきたい仕事があるか × 性 × 学年

(%)

	男子			女子		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
ある	72.8	67.6	58.6	74.8	66.5	65.0
ない	8.3	9.6	7.9	5.1	5.1	6.5
ないが探している	18.8	22.8	33.5	20.1	28.4	28.5

表3-8 がんばればどんな仕事につけると思うか × 性 × 学年

(%)

	男子			女子		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
一流企業に勤める	60.4	59.5	62.0	50.4	60.0	56.2
一流企業の部長になる	41.4	41.7	48.4	30.5	34.9	39.4
一流企業の社長になる	29.9	29.5	30.2	20.0	21.8	21.2
優れた研究で知られる大学教授	31.8	27.4	38.4	25.1	30.8	31.6
難病を治す医師	32.5	30.5	34.5	35.2	33.4	35.2
有名なスポーツ選手	55.6	51.9	49.1	33.5	33.3	29.7
有名な歌手	28.1	31.8	35.3	37.6	36.4	34.0

「ぜったい」+「たぶん」できる割合

く、こうした生徒のやる気をどのように継続させるのが課題であろう。

2. 社会への期待 - 女子が抱く明るい未来 -

表3 - 9は、50年後の日本の将来がどのように変化しているかを想像してもらったものである。全体としてみると「女性が大企業の社長になる」「女性の総理大臣が誕生する」と女性の社会的成功を7～8割が予想しているが、「GNPが世界で1位になる」は3割と日本の将来に対する見通し

は暗い。性別でみると、「GNPが世界で1位になる」については性別による差はみられない。その他「女性が大企業の社長になる」「女性の総理大臣が誕生する」「専業主夫が全体の1割を超える」の3項目については女子の割合が高く、女子の方が50年先の日本は性別による差が縮小しているだろうと想像していることがわかる。同様の傾向は次の表3 - 10でもみられる。ここでは、日本に明るい未来があるかどうか、想像してもらったものである。性別で比較すると、男子の64.7%に対し女子は70.4%と、女子の方が「日本に明るい未来

表3 - 9 50年後の日本社会 × 性

	(%)			
	全体	男子	女子	男子 - 女子
GNP (国民総生産) が世界で1位になる	32.5	32.4	32.8	- 0.4
専業主夫が全体の1割を超える	58.0	54.1	62.3	- 8.2
女性が大企業の社長になる	81.1	73.3	89.6	- 16.3
女性の総理大臣が誕生する	73.9	65.0	83.4	- 18.4

「ぜったい」+「たぶん」になっている割合

表3 - 10 日本に明るい未来はあるか × 性

	(%)		
	全体	男子	女子
ぜったい+たぶんある	67.4	64.7	70.4
ぜったい+たぶんない	32.5	35.3	29.5

はあるだろう」と考えていることがわかる。

3. ジェンダー意識

表3-11は、男女で生き方がどう変わるかについて、「ぜったい男性」「たぶん男性」「たぶん女性」「ぜったい女性」の4尺度で尋ねたものであり、表の数値は「ぜったい男性」と「たぶん男性」を合わせた数値となっている。性別で傾向の違いをみると、男子の場合、「やりがいのある仕事ができる」「自分のしたいことができる」「気楽に生きられる」のは男性であると考え割合が高い。逆に女子の場合、「幸せな毎日が送れる」を除いてあまり男女で差がみられない。「幸せな毎日が送れる」のは、女性であると大部分の女子が考えており、ほぼ共通の認識がされているようである

が、「自分のしたいことができる」「気楽に生きられる」「やりがいのある仕事ができる」については、ほぼ半々に評価が分かれている。

表3-12は、次のようなおとながいとヘンだと「とてもそう思う」と「わりとそう思う」と回答した割合が載せてある。男女を大まかに比較すると、男子の方がヘンであると感じていることがわかる。特に「あぐらをかいて座る女性」は男子が45.1%に対し女子は17.1%、「ピンクの服を着た男性」については男子が56.1%に対し女子は49.2%であり、男子の方が性別により「らしさ」が固定されていることがわかる。

表3-13は、生まれ変わるなら男性と女性のどちらがいいかを尋ねたものである。男子は54.4%と過半数が「生まれ変わっても男性になりたい」とし、「女性に生まれ変わりたい」は6.6%にすぎない。しかし女子は、39.2%が女性に、27.4%が

表3-11 次の生き方ができるのは、男女どちらだと思うか × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
幸せな毎日が送れる	28.1	42.5	13.0	29.5
やりがいのある仕事ができる	69.9	81.4	57.9	23.5
自分のしたいことができる	62.2	72.9	50.8	22.1
気楽に生きられる	61.0	64.7	57.3	7.4

「ぜったい」+「たぶん」男性の割合

表3-12 次のようなおとなはヘンか × 性

	全体	男子	女子	男子 - 女子
あぐらをかいて座る女性	31.6	45.1	17.1	28.0
ピンクの服を着た男性	52.8	56.1	49.2	6.9
きれいになろうとしない女性	41.3	44.0	38.4	5.6
人前で泣く男性	43.2	44.6	41.7	2.9
子どもを愛せない女性	85.5	86.7	84.1	2.6
働かない男性	65.9	65.1	66.7	- 1.6

「とても」+「わりと」そう思う割合

表3-13 生まれ変わるなら × 性

	ぜったい男性	できれば男性	どちらでもいい	できれば女性	ぜったい女性
全体	26.8	14.6	36.3	9.4	13.0
	41.4			22.4	
男子	41.7	12.7	39.0	4.1	2.5
	54.4			6.6	
女子	10.9	16.5	33.3	15.0	24.2
	27.4			39.2	

男性に生まれ変わりたいと回答している。

4. アメリカにおける教育とジェンダー

最後に、アメリカにおける教育とジェンダーの取り組みについて述べておくことにする。1975年に『ディックとジェーン - その犠牲者たち』という報告書が出された。この報告書は、小学校のリーディングの主要なテキストを分析し、ジェンダーバイアスがどの程度潜んでいるかを描き出したものである。例えば伝記として取り上げられる人物の中で女性が少ないことや、話の中で行動のステレオタイプ化（勇敢な男子・依存的な女子など）話に出てくる職業の偏りなど、教科書作成時に意図しなかった様々なバイアスを指摘し、こうしたテキストを使用することで女子が限定された将来展望しかもてないのだ、と結論づけた。その後、様々なレベルで教育の見直しが行われた。例えば1970年代半ばから、出版社ごとに教育関連図書に対するガイドラインが作られたり、教員養成に使用する教科教育法のテキストにおいて性別と教科の関連に言及されるなど、性別により不利益を被らないような環境を作ってきたのである。

しかし環境が整備される中、実際の教育現場において、教師の言動や教室運営の中にジェンダーバイアスが潜んでおり、それが様々な影響を生徒にもたらしているとされる。現実には性差よりも個人差の方が大きい、教師は指導上の戦略として性差を重視する傾向があり、教師 - 生徒の相互作用の中で固定的なジェンダー役割が伝達されている、と数多くの研究が指摘しているのである。

例えば数学に関して、SATの結果などをみても男子の方がいい成績をとっている。これは先天的に、男子の脳が数学に向いているからなのだろうか？ 教師に『数学 = 男子が得意である』という先入観がある場合、授業中に難しい質問は男子を指名し、回答するまでの待ち時間を長くとり、など教師は無意識のうちに先入観に即した対応をとる。生徒にしてみると、指名されたとき、答えを出すまで待たれるとわかっていれば、一生懸命考えるようになる。また、難しい質問を正解することを積み重ねると、教室内で「数学が得意な生徒」として認知されるようになる。こうして、その生徒に対する周囲の数学の要求水準は上がり、「数学でいい成績をとること」が当たり前のことと見なされるのである。また、数学のテストで悪い点をとった場合、教師は男子生徒に対しては「次回

はがんばれよ」「君はやればできるんだ」「勉強の仕方が悪かったんじゃないか」など、次回の好成績につながるようなコメントと共に答案を返却するという。先入観に基づいた教師の無意識の対応が、男子に対して「数学でいい点をとるよう」強いプレッシャーとなるのである。逆に女子に対しては、数学能力への教師の期待は低い。そのため、難しい問題は最初から女子を指名しないし、答えられなくてもすぐに次の人を指名してしまう。また、テストで悪い点をとっても男子ほど問題視しないし、発奮させるようなコメントも添えずにテストを返却するのである。ちょっと黙っていれば次の人を指名してくれる、教師は自分に数学に関しては期待していない、とわかれば、一生懸命数学を勉強しようという気持ちは女子の中で弱まっていく。こうした教師 - 生徒の相互作用が、教科による男女の成績の差を生み出している、とされる。

教師 - 生徒の相互作用の中で生み出されるジェンダーバイアスを是正するため、現職教員を対象としたジェンダー教育が大学などで実施されている。しかし、現実社会においてジェンダーは高度に潜在化しており、元々ジェンダーに非常に敏感な教師であっても、こうしたプログラムに参加すると、自分でも気づかなかったジェンダーバイアスに気づかされるという。それだけ、教師 - 生徒間に潜むジェンダーバイアスを解消するのは難しいのである。

こうしてみると、同じ教室で、同じ教師から、同じ教材で学習しているにもかかわらず、男子と女子では全く異なった学習環境のもとで勉強していることとなる。欧米におけるジェンダーと教育上の問題について概括すると、男子に関しては、同性愛に対する忌避感情から生徒自身が「男らしさ」にこだわること、ステレオタイプの男性役割の押しつけが、情緒面の発達障害や生き方の選択の幅を狭めることなどが問題として指摘されることが多い。しかし、ジェンダーバイアスと学習意欲等の低下との関連については、欧米においては女子の教育問題として捉えられているのである。今回の調査で浮かび上がった「意欲があり、クラスを支配している女子」「漫然と日常に満足してしまい、意欲がない男子」という形が、現代の中学生の一端を示しているとするならば、欧米とは異なった教育課題を抱えていることとなる。

Women on Words & Images "DICK AND JANE AS VICTIMS-Stereotyping in Children's Readers" Princeton, NJ., 1975

対談

最近の教育現場で感じる男女の様子

東京都稲城市立稲城第二中学校教頭 亀澤 信一

東京都府中市立浅間中学校教諭 横田 明宏

データを見て

亀澤 図2 - 1 (p.20)を見ると、男子、女子ともに「頭がいいのは女子だ」と思っている割合が高いわけですが、実際のところはどうか？

横田 女子の方が、コツコツと勉強していますね。女子は言われたことに対してまじめに取り組むけれど、男子は楽天的で、面倒くさいことは後回しにする傾向があります。

亀澤 テストなどをやっても男子と女子でそんなに差が出るわけではないのですが、ふだんの学習に取り組む態度から、女子の方が頭がいいというイメージがあるのでしょうか。

横田 それは、教科によっても違いますよね。

亀澤 そうですね。一般的には国語や英語、音楽などは女子、数学や理科などは男子の方ができるのではないのでしょうか。ところで、「男子はなさけない」というデータについてはどう思いますか？

横田 中学生くらいの年代では女子の方が精神的におとなだから、女子にとって男子は幼く見えるのでしょう。休み時間などに男子がじゃれ合っている姿を見ると、なさけない気持ちになると思いますよ。

亀澤 「クラスの人気者」は男子に多いようですが、横田先生からみて、どういう男子が人気がありますか？

横田 明るい性格で、運動ができて勉強はそこそこ、ルックスはまあまあという感じの子でしょうか。こういう男子を女子がちやほやする傾向がありますね。

亀澤 表2 - 2 (p.18)では、クラスでは女子の

方が意見が通るということですが、このあたりはどうか？

横田 やはり女子は男子よりも精神年齢が高いし、ふだんの行動からしても信頼されるのでしょうか。

亀澤 表2 - 8 (p.22)、表2 - 9 (p.23)では、先生の対応の仕方に性別で違いを感じるというデータがでていますが、先ほどから「男子は幼い」ということですが、どうしても男子を怒ることが多くなってしまいますよね。

横田 本当にそうですね。男性の教師は男子に厳しく、女子に甘いという面もあるような気がします。

亀澤 そう言われてみると、女性の教師は女子に厳しいですね。どうしても同性をみる目が厳しくなってしまいます。

横田 ですから、生徒を指導する際には、男性と女性の教師でしっかりと役割分担をすることも必要です。

亀澤 表3 - 6 (p.31)をみてみましょう。このデータをみて、どのように思われますか？

横田 予想以上に男女の開きが少なく、女子であってもがんばればいろいろな仕事につけると思っているようですね。

亀澤 1983年にモノグラフで調査したデータと比較すると、「一流企業の社長になる」の割合は、男子が36.6%から29.9%に下がっているのに対して、女子は16.5%から20.9%に上がっています。また、「優れた研究で知られる大学教授」は男子が18.5%から32.3%に上がっていますが、女子も10.6%から29.1%に上がっています。

横田 今回のデータをみても、女子の半数以上が「一流企業に勤める」ことができると考えていま

現場からの声

すが、以前は考えられなかったことです。

亀澤 世の中を見渡すと、女性が様々な重要なポストについていますし、女性の地位が向上していることが生徒たちにも影響を与えているのでしょうか。

横田 たしかに、生徒たちがこれまで身近にみてきた社会、たとえば保育園や幼稚園、小学校でも女性の先生が多いし、PTA会長なども女性が増えていますからね。

亀澤 表3-9(p.33)をみると、生徒たちは50年後の社会では女性の地位がさらに上がるとみえていますね。

横田 全体的に女子の方が男子よりも明るい展望を抱いているように感じます。

クラスや授業の様子

亀澤 クラスの様子をみていて、何か男女の違いを感じることはありますか？

横田 最近クラスを「仕切る」ことができるのは女子ですね。

亀澤 確かに、集団を仕切れる男子が少ないですよ。

横田 行事などでは、女子が言い出さないと全体が動かないことが多いです。

亀澤 そういえば、昨年私が受け持った3年生のクラスで、運動会や合唱コンクールの練習では完全に女子が仕切っていました。男子のパート練習も女子がつきっきりで面倒をみていましたよ。

横田 それに、以前だったら力仕事などをやるのは男子、という暗黙の了解があったけれど、今はそれは通用しなくなってきましたね。

亀澤 男子だけにやらせようとする、「何で女子にはやらせないの？」と文句を言いますよね。

横田 女子は「これをやりなさい」というと最後までコツコツやるけれど、男子は何か1つ仕事が終わるとすぐに遊んでしまい、長続きしないという面もあります。

亀澤 力仕事もそうだけれど、今まで男子がやるものと決まっていたもの、たとえば騎馬戦なども女子がやりたがります。「何で私たちにはやらせてくれないの？」と言われるですよ。

横田 いろんなところで、男女平等という意識があるのでしょうか。

亀澤 横田先生が担当している体育の授業では、男女ではどのような違いがありますか？

横田 男子は最初から100%の力を出して取り組むのに対して、女子は最初は50~60%の力を出して当たり障りなくやっておいて、まわりの様子を見ながら徐々にペースを上げていくというところがありますね。

亀澤 女子だけの集団のときには、1人だけ出すぎたことをしないように気を付けているのでしょうか。

横田 女子は学年が上がるにつれて動きが鈍くなることもあり、教師がぐいぐいと引っ張っていく必要があります。

亀澤 そういえば、今は技術家庭科は男女一緒にやっていますから、男女別に学習する教科は体育だけになってしまいましたね。

横田 最近は、その体育でも男女一緒にやることもあるんですよ。

亀澤 定期テストなどの面ではどうですか？

横田 ふだんは女子の方が点数を取りますね。さっきも話したように、ふだんからコツコツやっていますから……。男子は楽天的で、「明日があるさ」という感じですね。

亀澤 でも、男子は本気でやり始めると、力を発揮しますよね。特に受験が近づくとグンと伸びてきます。

横田 今年度から絶対評価になり観点別評価が重視されるわけですが、ノートをよくとったり提出物をきちんと出す女子の方が有利かもしれません。

生徒会・部活動

亀澤 最近、生徒会でも女子の活躍が目立ちませんか？

横田 そうですね。生徒会役員は女子の方が多いですね。

亀澤 私の記憶では、最近5年間の生徒会長のうち3人は女子です。

横田 専門委員会の委員長になるのも女子が多くありませんか。

亀澤 ええ、生徒総会で役員や委員長が壇上に上がるわけですが、ほとんど全員が女子という年もありましたよ。

現場からの声

横田 男子はバックアップする立場になるのはいいけど、委員長などの先頭に立ってやるのはいやみたいですよ。

亀澤 横田先生はバスケットボール部の指導をなさっていますが、部活動では男女の違いについてはどうですか？

横田 男子のチームと女子のチームでは、ずいぶん違います。男子は自分の能力を發揮してやるから、こちらが教えたこと以上のことをやる可能性があります。時には突拍子のないこともやるのですが……。それに対して、女子は教えられたこと、能力以上のことはやろうとしません。常に8割くらいの力でやっている感じですね。

亀澤 コーチするのは、男子と女子のどちらが楽だと思いますか。

横田 私はどちらかというとも男子の方が楽ですね。男子は、ちょっと教えただけで伸びる可能性があります。ただ、男子をコンスタントに力を發揮させるのは難しいですよ。

亀澤 女子はどうですか。

横田 女子は、コツコツと地道に教えていけば結果はついてきます。そのかわり、教えるのに根気強さが求められます。年をとってくるとだんだん根気強さがなくなってきて、しんどいですね。

亀澤 私も以前ソフトテニス部の顧問をしているときに、同じように感じたことがあります。それから女子のチームのときには常に一人一人に平等に声をかけなければならなかったという記憶があります。

横田 そうですね。女子は個人的に呼んで話をすることが多いですね。それに対して、男子は全体に話をすればすむことが多いです。

男子、女子へのかかわり方

亀澤 これまでいろいろな話ができましたが、私たちおとなはこれからどのように子どもたちにかかわっていかなければいけないのでしょうか。

横田 やはり男子にもっと自信をつけさせたいですね。そのためには、まず母親の男の子へのかかわり方を考えさせる必要があるような気がします。

亀澤 確かに、母親が男の子に細かいところまで手をかけすぎているような気がします。

横田 言い方は悪いけれど、男の子をおもちゃにしているような感じですね。

亀澤 私たち教師も、男子に自信をつけさせるように仕向けていく必要がありますね。

横田 それから、教師たちの男子、女子への先入観を捨てるということも必要だと思います。

亀澤 ということはどういうことですか？

横田 今まで「これは男子にやらせなければならぬ」とか「これは女子には無理だ」と思われていたことも、男女関係なくどンドンやらせていいのではないのでしょうか？

亀澤 そうですね。男子だから、女子だから、というのではなく、なるべく同じように取り組みせることが大切だということですね。それと同時に、男子、女子の違いはあって当然だから、それぞれのよさを認めあっていくことも必要だと思います。

横田 男女平等の意識を広げると同時に、男子、女子の特性をそれぞれ發揮する場面も必要だということですね。

まとめに代えて

深谷 昌志

ジェンダー・フリーの動きの中で、男女差を小さくとらえる見方が定着している。生理的な性差であるセックスの働きを少なく見積もり、社会的な性差であるジェンダーを大きく評価する見方である。たしかに家庭などと異なり、学校の場合、生徒の私的な生活はそれほど問題でないから、ジェンダー・フリー的な見方が定着するのも当然のように思われる。

しかし今回の結果によると、中学生は男女差がもっとも広がる時期なのか、男女差が目につく。運動好きなのは男子で、女子はおしゃれで友だちが多いという。そして、将来つきたいのは、男子はスポーツ選手で、女子は保育士希望が多い。

考えてみると、中学生は異性にもっとも敏感な年頃で、男女差の意識の開きが大きくなっているのであろう。そうした中で、女子が学校に適應し、自分たちの意見が通るだけでなく、先生から励ましてもらっていることが明らかになった。

「はじめに」でふれたように、曲がったことが嫌いで、まじめで努力型の生徒は女子に多い。したがって、学校という制度は、女子向きという感じがする。実際に、今回の結果のように、女子の居心地がよいのはよい。しかし学校内で、男子の影が薄いのが気になる。女子は一人一人まじめで努力型の上に、群れて行動するので、教師としても目をかけやすい。それに対し、男子は、運動好きだが、一人一人がばらばらで、時折無鉄砲をする。それだけに、どうしても視野の外に置きがちになる。

女子に目を向けているうちに、男子が変になってしまった。だからといって、昔のような男子像への復帰を望むのはナンセンスであらう。時間の流れを逆らえないように、かつての男子像の再生は不可能であらう。男子は外で働き、女子は家を

守るという性差に対応した役割分業で、かつての社会は成り立っていた。歴史的な見方をすると、生きることがきびしい時代には、性的な役割分業が必要であった。しかし、そうした分業そのものが意味を失いかけている。そうだとすると、男女差を成り立たせていた社会的な土壌が揺らいでいる。もはや、過去には戻れない。

そうした事実をふまえた上で、これから男子に自信を植えつけることはできないのか。新しい課題が出現したように思える。女子には声をかけやすい。うまく反応してくれるし、かわいく、やさしい。それに反し、男子の中には、無愛想な生徒もいるし、突っ張る生徒もいる。かわいげがないし、やさしくもない。だから、女子と比べ、声をかける回数が減る。

ことさら男子らしくというのは避けよう。男子だからというのではなく、男子がいじけがちという事実をふまえ、もう少し、男子に声をかけたらどうであらうか。

それと同時に、きちんとした答えはでないとは思いますが、学級などで、「男らしさ」や「女らしさ」を取り上げ、話し合う。あるいは、ホームルームで自分らしさを互いに話してみる。総合的な学習の時間に、進路に関連させて、それぞれの生き方を考えてみる。ジェンダー・フリーとは、性差を固定的にとらえることを避ける態度で、性差を否定することではない。性差にこだわる必要はないが、自然の形で、男子は男の子らしく、女子も女の子らしくを、もう少し考えてもよいのではないか。

生徒たちと話し合っ、男らしさとは何かを考え、新しい意味での男の子らしさを模索してほしいと思った。

アンケートのお願い

これはテストではありません。全国の中生にお願いで、中学生の生活の様子をうかがうアンケートです。思ったことをそのままお答えください。

回答のしかた

あなたはスポーツが好きですか。

とても かなり 少々 とても
好き 好き ふう 嫌い 嫌い
1 — ② — 3 — 4 — 5

あなたが、もしスポーツを**かなり好き**だと思ったら、
上のように番号のところを○でかこんでください。

1 あなたの学校、性別などについてお聞きします。

- 1) 学校名…… () 中学校
2) 学 年…… () 年
3) 性 別…… (1. 男子 2. 女子) (○をつけてください)

1. あなたのふだんの生活についてお聞きします。

2 あなたの毎日の身だしなみについて教えてください。

- | | いつも
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|----------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. 毎日髪を洗う…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 髪をドライヤーで乾かす…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 洗顔用の石鹸を使っている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 化粧水を使っている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. まゆの手入れをする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

3 外出するとき、持っていくものを教えてください。

- | | 必ず
持っていく | わりと
持っていく | あまり持っ
ていかない | ぜったい
持っていない |
|-------------------|-------------|--------------|----------------|----------------|
| 1. ハンカチ…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. ティッシュペーパー…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 口臭を消すもの…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. あぶらとり紙…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 鏡…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 携帯電話・PHS…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

4 学校が終わってから、どのようなことをすることが多いですか。

- | | よく
している | わりと
している | あまり
していない | ぜんぜん
していない |
|--------------------------|------------|-------------|--------------|---------------|
| 1. 本を読む…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. マンガを読む…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 家の人と話をする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 友だちと長電話をする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. インターネットやメールなどをする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. テレビゲームをする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. テレビを見る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

SQ：7。「テレビを見る」で1（よくしている）、2（わりとしている）と回答した人にお聞きします。どんな番組を見ることが多いですか。

- | | よく
見る | わりと
見る | あまり
見ない | ぜんぜん
見ない |
|--------------|----------|-----------|------------|-------------|
| 1. ニュース番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. スポーツ関連の番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. ドラマ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. バラエティー番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 歌番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 情報番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |

II. あなたの学校での生活についてお聞きします。

5 学校の中では、あなたはどんな行動をとることが多いですか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-----------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. 人前で意見をよく言う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 掃除当番などはさぼらない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 友だちの目を気にする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 友だちをまとめるのがうまい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. クラスであまり目立たない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 納得がいかなければ先生にも文句を言う | 1 | 2 | 3 | 4 |

6 あなたは友だちといるとき、仕切る方ですか、それとも仕切られる方ですか。

- | 仕切る方 | どちらかといえば
仕切る方 | どちらかといえば
仕切られる方 | 仕切られる方 |
|------|------------------|--------------------|--------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

7 友だちといるとき、次のようなことをよくしますか。

- | | よく
そうする | わりと
そうする | あまり
そうしない | ぜんぜん
そうしない |
|--------------------------|------------|-------------|--------------|---------------|
| 1. トイレに行くときは、誰かと一緒に行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 飲み物を頼むとき、人と同じものにする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 友だちに誘われれば、好きでないことでもする | 1 | 2 | 3 | 4 |

8 次のような友だちは、何人くらいいますか。

- | | いない | 1人
いる | 2, 3人
いる | 4, 5人
いる | 6人以上
いる |
|-----------------------|-----|----------|-------------|-------------|------------|
| 1. 困ったとき、相談にのってくれる友だち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 休みの日に、一緒に遊びに行く友だち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. 勉強やスポーツでライバルの友だち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. 一生つきあえそうな友だち | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

9 あなたのクラスの中で、次のような特性をもっているのは男子と女子、どちらに多いと思いますか。

- | | ぜったい
男子 | かなり
男子 | 半々 | かなり
女子 | ぜったい
女子 |
|-------------|------------|-----------|----|-----------|------------|
| 1. やさしい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. クラスのまとめ役 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. たくましい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. クラスの人気者 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5. 頭がいい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6. ケンカが強い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7. おしゃれ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8. スポーツが得意 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9. なさけない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

10 あなたのクラスでは男子と女子、どちらの意見が通ることが多いと思いますか。

- | ぜったい
男子 | たぶん
男子 | 半々 | たぶん
女子 | ぜったい
女子 |
|------------|-----------|----|-----------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

11 この1年間で、先生から次のようにほめられたことはありますか。

- | | 1度も
ない | 1回
ある | 2、3回
ある | 何回も
ある |
|--------------------|-----------|----------|------------|-----------|
| 1. 勉強をがんばったね…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. いい点数が取れたね…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 友だち思いの性格だね…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 責任感が強いね…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

12 学校に行くことは楽しいですか。

- | とても
楽しい | わりと
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
|------------|------------|--------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

13 どんな高校に進学したいか、考えることはありますか。

- | よく
ある | わりと
ある | あまり
ない | ぜんぜん
ない |
|----------|-----------|-----------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

Ⅲ. あなたや家の人のことについてお聞きします。
(答えたくない質問はとばしてけっこうです)

14 あなたは、どういうタイプの人ですか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|---------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. ファッションに詳しい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 自分は小心者だと思う…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. きちようめん…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. その場を仕切れるタイプ…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. やさしい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 身体を動かすのが好き…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 悩みが多い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. さばさばしている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 意志が強い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 人目を気にする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

15 あなたは、「男子と女子では扱いが違うな」と感じることはありますか。

- | | よく
ある | わりと
ある | あまり
ない | ぜんぜん
ない |
|-----------------|----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 先生への対応…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 家の人の対応…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 友だちへの対応…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

16 次のようなことを、親と一緒にすることはありますか。

- | | よく
親とする | わりと
親とする | あまり
親とはしない | ぜったい
親とはしない | そういうことは
しない |
|---------------------|------------|-------------|---------------|----------------|----------------|
| 1. カラオケに行く…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. テレビゲームをする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. 映画やコンサートに行く…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. 自分の服を買いに行く…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

17 あなたのお父さんはどんなタイプの人だと思いますか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. こわい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 責任感が強い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 家庭を仕切っている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. まじめ…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 料理が得意…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 教育熱心…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. やさしい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

18 あなたのお母さんはどんなタイプの人だと思いますか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1. こわい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 責任感が強い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 家庭を仕切っている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

4. まじめ……………1 — 2 — 3 — 4
とても わりと あまり ぜんぜん
 そう そう そうでない そうでない
5. 料理が得意……………1 — 2 — 3 — 4
6. 教育熱心……………1 — 2 — 3 — 4
7. やさしい……………1 — 2 — 3 — 4

IV. 過去～将来のことについてお聞きします。

- 19 あなたが小学校に入る前の頃ののことを思い出してください。次のようなことをよくして
 いましたか。

1. 髪を肩より長くしていた……………1 — 2 — 3 — 4 — 5
よく わりと あまり ぜんぜん 覚えて
 していた していた していなかった なかった いない
2. ズボンをはいていた……………1 — 2 — 3 — 4 — 5
3. ピンクの服を着ていた……………1 — 2 — 3 — 4 — 5
4. 異性の子と遊んでいた……………1 — 2 — 3 — 4 — 5
5. 勝ち・負けのつく遊びをしていた……………1 — 2 — 3 — 4 — 5

- 20 あなたは、今までに次のような経験をしたことがありますか。

1. 親に叱られたこと……………1 — 2 — 3 — 4
1度も 1、2回 何回か よく
 ない ある ある ある
2. 友だちとケンカしたこと……………1 — 2 — 3 — 4
3. 人をなぐったこと……………1 — 2 — 3 — 4
4. 赤ちゃんを抱っこしたこと……………1 — 2 — 3 — 4
5. 赤ちゃんを2、3時間1人で預かったこと……………1 — 2 — 3 — 4
6. ダイエットをしたこと……………1 — 2 — 3 — 4
7. ペットを飼ったこと……………1 — 2 — 3 — 4
8. 親しい人が死んだこと……………1 — 2 — 3 — 4

- 21 将来、結婚したいと思いますか。

- とても わりと あまり ぜんぜん
 そう思う そう思う そう思わない そう思わない
 1 — 2 — 3 — 4

- 22 将来、子どもがほしいと思いますか。

- とても わりと あまり ぜんぜん
 そう思う そう思う そう思わない そう思わない
 1 — 2 — 3 — 4

- 23 将来、つきたい仕事はありますか。

- ある ない ないが
 1 — 2 — 3
探している

- 24 次の仕事のうち、「つきたいな」と思う仕事は何ですか。いくつでも○をつけてください。

1. 保育士 (保母) 2. 小学校の先生 3. 中学校の先生 4. 高校の先生
 5. 大学の先生 6. 一流企業の社員 7. 看護師 8. カウンセラー
 9. 医師 10. 獣医師 11. 弁護士 12. 警察官 13. 消防士 14. 大工
 15. 自動車整備士 16. トラックの運転手
 17. フライトアテンダント (スチュワーデス) 18. パイロット
 19. パティシエ (お菓子職人) 20. 料理人 21. スタイリスト
 22. メイクアップアーティスト 23. 美容師 24. モデル 25. 歌手
 26. 芸能人 (お笑い系) 27. スポーツ選手 28. 新聞記者 29. 雑誌の編集者
 30. 作家 31. マンガ家 32. 政治家

- 25 一生懸命がんばれば、次のような仕事につけるとおもいますか。

- ぜったい たぶん たぶん ぜったい
 できる できる できない できない
1. 一流企業につとめる……………1 — 2 — 3 — 4
2. 一流企業の部長になる……………1 — 2 — 3 — 4
3. 一流企業の社長になる……………1 — 2 — 3 — 4
4. 優れた研究で知られる大学教授……………1 — 2 — 3 — 4
5. 難病を治す医師……………1 — 2 — 3 — 4
6. 有名なスポーツ選手……………1 — 2 — 3 — 4
7. 有名な歌手……………1 — 2 — 3 — 4

26 おとなになったとき、あなたはどんな生活ができると思いますか。

- | | ぜったい
できる | たぶん
できる | たぶん
できない | ぜったい
できない |
|--------------------|-------------|------------|-------------|--------------|
| 1. 幸せな家庭を作れる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. つきたい仕事につける…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 仕事の面で成功する…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 社会的に有名になれる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. お金持ちになれる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

27 夢がかなうとしたら、次のどれを選びますか。1つだけ選び、○をつけてください。

1. 仕事で出世できる
2. お金持ちになれる
3. 幸せな家庭生活を送れる
4. 有名人になれる

28 50年後の日本を想像してください。どんな社会になっていると思いますか。

- | | ぜったい
ありえない | たぶん
ありえない | たぶん
なっている | ぜったい
なっている |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 女性の総理大臣が誕生する…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 女性が大企業の社長になる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 専業主夫が全体の1割を超える…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. GNP（国民総生産）が世界で1位になる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

29 これから先、日本に明るい未来はあると思いますか。

- | ぜったい
ある | たぶん
ある | たぶん
ない | ぜったい
ない |
|------------|-----------|-----------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

V. 最後に、あなたのことをお聞きします。

30 次のような生き方ができるのは男性と女性、どちらだと思いますか。

- | | ぜったい
男性 | たぶん
男性 | たぶん
女性 | ぜったい
女性 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 自分のしたいことができる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 気楽に生きられる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. やりがいのある仕事ができる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 幸せな毎日が送れる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

31 おとなの男性、女性について考えてみてください。次のような人をへんだと思いますか。

- | | とても
そう思う | わりと
そう思う | あまりそう
思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|-----------------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| 1. ピンクの服を着た男性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 人前で泣く男性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 働かない男性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. あぐらをかいて座る女性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. きれいになろうとしない女性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 子どもを愛せない女性…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

32 生まれ変わるなら、男性と女性のどちらがいいですか。

- | ぜったい
男性 | できれば
男性 | どちらでも
いい | できれば
女性 | ぜったい
女性 |
|------------|------------|-------------|------------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

33 生まれてきて、よかったと思いますか。

- | とても
よかった | わりと
よかった | あまり
よくなかった | ぜんぜん
よくなかった |
|-------------|-------------|---------------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

34 あなたは自分のことに満足していますか。

	とても満足	かなり満足	あまり満足していない	ぜんぜん満足していない
1. 顔立ち	1	2	3	4
2. 身長	1	2	3	4
3. 体重	1	2	3	4
4. 足の長さ	1	2	3	4
5. 運動能力	1	2	3	4
6. 学力	1	2	3	4
7. 性格	1	2	3	4
8. 友だち関係	1	2	3	4
9. 日常生活	1	2	3	4

35 今の自分が好きですか。

とても好き	わりと好き	あまり好きではない	ぜんぜん好きではない
1	2	3	4

36 あなたはどこまで進学しようと思っていますか。

1. 中学校まで
2. 高校まで
3. 専門・各種学校まで
4. 短期大学まで
5. やさしい4年制大学まで
6. 難しい4年制大学まで
7. 大学院まで
8. その他

37 あなたの成績について教えてください。クラスの中でどのくらいですか。

	上の方	中の上	中	中の下	下の方
1. 英語	1	2	3	4	5
2. 数学	1	2	3	4	5
3. 体育	1	2	3	4	5

～これで終わりです。長い間ありがとうございました。～

資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数・学年・性別以外はパーセント

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
サンプル数		1,494	774	720	536	455	503		
1	学年	1. 1年	536	278	258				
		2. 2年	455	255	200				
		3. 3年	503	241	262				
	性	1. 男子	774						
2. 女子		720							
2	毎日の身だしなみ	洗う 毎日髪を	1. いつもそう	77.0	75.5	78.7	69.5	81.0	81.5
			2. わりとそう	17.9	19.0	16.7	24.0	13.9	15.1
			3. あまりそうでない	3.9	3.6	4.2	4.5	4.0	3.2
			4. ぜんぜんそうでない	1.1	1.8	0.4	2.1	1.1	0.2
	す ヤーで乾か	髪をドライ	1. いつもそう	31.0	19.7	43.0	27.3	29.2	36.5
			2. わりとそう	20.8	16.8	25.0	21.5	21.7	19.2
			3. あまりそうでない	23.2	26.0	20.3	26.6	21.0	21.6
			4. ぜんぜんそうでない	25.0	37.5	11.7	24.5	28.1	22.8
	いる	洗顔用の石	1. いつもそう	51.4	35.2	68.7	42.8	52.4	59.6
			2. わりとそう	18.5	20.9	15.9	22.5	15.3	17.0
			3. あまりそうでない	13.9	19.8	7.6	17.3	15.3	9.1
			4. ぜんぜんそうでない	16.2	24.0	7.9	17.4	16.9	14.3
	つっている	化粧水を使	1. いつもそう	13.8	1.8	26.7	9.5	10.7	21.3
			2. わりとそう	9.1	2.1	16.5	9.1	8.0	9.9
			3. あまりそうでない	14.4	7.4	21.9	12.2	15.6	15.6
			4. ぜんぜんそうでない	62.7	88.7	34.8	69.2	65.6	53.1
れをする	まゆの手入	1. いつもそう	8.8	2.5	15.6	4.4	6.3	15.9	
		2. わりとそう	16.5	5.8	27.8	12.0	13.9	23.6	
		3. あまりそうでない	20.1	17.1	23.2	17.1	18.6	24.6	
		4. ぜんぜんそうでない	54.6	74.6	33.3	66.6	61.3	35.9	
3	外出するとき、持っているもの	ハンカチ	1. 必ず持っていく	32.1	21.1	43.9	38.2	30.2	27.3
			2. わりと持っていく	32.2	27.6	37.1	36.3	30.7	29.1
			3. あまり持っていかない	24.2	31.0	16.9	20.0	23.4	29.3
			4. ぜったい持っていかない	11.5	20.3	2.1	5.4	15.7	14.3
	ペーパー	ティッシュ	1. 必ず持っていく	27.1	22.4	32.2	31.1	26.0	23.9
			2. わりと持っていく	32.9	29.8	36.3	36.1	30.9	31.3
			3. あまり持っていかない	28.6	30.2	26.9	25.3	29.1	31.7
			4. ぜったい持っていかない	11.3	17.6	4.6	7.5	13.9	13.1
	もの	口臭を消す	1. 必ず持っていく	5.1	2.0	8.4	2.8	4.0	8.5
			2. わりと持っていく	11.3	7.6	15.3	8.3	12.2	13.7
			3. あまり持っていかない	32.9	24.9	41.4	31.3	31.3	36.0
			4. ぜったい持っていかない	50.7	65.5	34.9	57.5	52.5	41.8
	紙	あぶらとり	1. 必ず持っていく	8.6	1.3	16.5	4.7	8.8	12.7
			2. わりと持っていく	11.7	2.7	21.3	8.6	10.8	15.7
			3. あまり持っていかない	23.7	12.9	35.2	22.2	20.8	28.0
			4. ぜったい持っていかない	56.0	83.0	27.0	64.5	59.5	43.7
	鏡	1. 必ず持っていく	21.6	1.3	43.3	18.1	21.0	25.8	
		2. わりと持っていく	16.4	1.4	32.4	16.4	15.2	17.3	
		3. あまり持っていかない	11.4	9.7	13.2	11.3	9.3	13.3	
		4. ぜったい持っていかない	50.7	87.6	11.2	54.1	54.5	43.7	
	PHS 携帯電話・	1. 必ず持っていく	27.8	18.7	37.7	20.6	26.5	36.7	
		2. わりと持っていく	9.3	8.8	9.8	8.8	8.3	10.8	
		3. あまり持っていかない	8.3	6.9	9.7	11.0	8.5	5.1	
		4. ぜったい持っていかない	54.6	65.5	42.8	59.6	56.7	47.5	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
4	学校が終わってからすること	本を読む	1.よくしている	17.1	15.9	18.3	17.3	16.4	17.5
			2.わりとしている	21.9	23.8	19.9	22.0	20.2	23.3
			3.あまりしていない	34.8	34.5	35.1	36.6	33.3	34.1
			4.ぜんぜんしていない	26.3	25.8	26.7	24.2	30.0	25.1
		読むマンガを	1.よくしている	37.4	37.4	37.5	37.7	38.1	36.5
			2.わりとしている	32.3	34.8	29.5	29.6	34.4	33.1
			3.あまりしていない	20.7	18.6	23.0	22.5	18.3	21.1
			4.ぜんぜんしていない	9.6	9.1	10.0	10.1	9.3	9.2
		家の人と話を	1.よくしている	25.6	18.8	32.8	27.8	25.9	22.9
			2.わりとしている	38.7	37.3	40.2	37.6	35.2	43.1
			3.あまりしていない	26.4	32.2	20.2	25.8	27.7	26.0
			4.ぜんぜんしていない	9.3	11.6	6.8	8.8	11.3	8.0
	友だちと長電話を	1.よくしている	9.3	3.0	15.9	11.5	10.4	5.8	
		2.わりとしている	12.4	7.3	17.8	12.5	13.3	11.5	
		3.あまりしていない	32.3	28.0	36.9	28.3	30.4	38.4	
		4.ぜんぜんしていない	46.0	61.6	29.4	47.7	45.9	44.3	
	インターネットやメールなどを	1.よくしている	32.2	22.0	43.0	27.1	30.1	39.4	
		2.わりとしている	16.6	16.0	17.2	15.4	14.5	19.7	
		3.あまりしていない	16.6	17.2	16.0	19.4	15.4	14.9	
		4.ぜんぜんしていない	34.7	44.8	23.8	38.1	40.1	26.1	
	テレビゲームを	1.よくしている	22.6	35.0	9.2	25.8	24.3	17.6	
		2.わりとしている	21.4	28.8	13.5	19.8	23.8	21.0	
		3.あまりしていない	23.9	21.7	26.3	24.3	22.9	24.4	
		4.ぜんぜんしていない	32.1	14.5	51.0	30.1	29.0	37.0	
	テレビを見る	1.よくしている	67.2	65.2	69.2	64.4	70.9	66.7	
		2.わりとしている	25.2	26.2	24.2	26.8	22.0	26.5	
		3.あまりしていない	6.2	6.6	5.7	7.1	5.5	5.8	
		4.ぜんぜんしていない	1.4	2.0	0.8	1.7	1.5	1.0	
どんなテレビ番組を見ているか	ニュース番組	1.よく見る	14.4	17.5	11.1	13.3	17.3	12.9	
		2.わりと見る	43.5	44.1	42.9	42.3	37.4	50.6	
		3.あまり見ない	34.7	30.3	39.4	36.6	37.6	29.9	
		4.ぜんぜん見ない	7.4	8.1	6.6	7.8	7.7	6.6	
	スポーツ関連の番組	1.よく見る	22.1	35.1	8.3	21.6	22.7	22.2	
		2.わりと見る	31.5	35.2	27.4	31.7	26.8	35.6	
		3.あまり見ない	33.0	20.8	46.0	32.9	35.0	31.1	
		4.ぜんぜん見ない	13.5	8.9	18.3	13.9	15.6	11.0	
	ドラマ	1.よく見る	42.5	27.4	58.5	41.7	41.6	44.2	
		2.わりと見る	28.8	32.1	25.2	29.8	28.8	27.7	
		3.あまり見ない	21.5	29.7	12.8	22.0	21.0	21.4	
		4.ぜんぜん見ない	7.2	10.8	3.5	6.5	8.7	6.8	
バラエティ番組	1.よく見る	50.2	43.3	57.6	53.7	46.3	50.2		
	2.わりと見る	34.3	36.4	32.0	29.2	39.7	34.6		
	3.あまり見ない	11.2	13.5	8.8	11.7	9.1	12.7		
	4.ぜんぜん見ない	4.3	6.8	1.6	5.4	4.8	2.5		
歌番組	1.よく見る	43.6	28.7	59.6	44.0	43.9	42.9		
	2.わりと見る	28.2	29.6	26.7	22.2	28.1	34.6		
	3.あまり見ない	17.9	24.5	10.9	20.0	16.0	17.6		
	4.ぜんぜん見ない	10.3	17.2	2.8	13.9	11.9	4.9		
情報番組	1.よく見る	12.9	14.2	11.6	12.9	15.9	10.2		
	2.わりと見る	33.4	29.2	38.0	31.6	34.6	34.3		
	3.あまり見ない	40.5	41.0	39.9	41.6	34.3	45.0		
	4.ぜんぜん見ない	13.1	15.6	10.5	13.9	15.2	10.4		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
5	学校の 行動	人前で意見をよく言う	1. とてもそう	7.5	7.9	7.0	6.6	8.2	7.7
		2. わりとそう	27.8	28.7	26.9	25.3	27.7	30.6	
		3. あまりそうでない	51.5	49.9	53.2	52.9	54.2	47.4	
		4. ぜんぜんそうでない	13.3	13.6	12.9	15.1	10.0	14.4	
	学校の 行動	掃除当番などはさばらない	1. とてもそう	29.4	27.2	31.7	27.7	33.6	27.3
		2. わりとそう	44.2	41.3	47.3	47.5	41.4	43.2	
		3. あまりそうでない	22.2	26.3	17.8	20.2	21.5	24.9	
		4. ぜんぜんそうでない	4.3	5.2	3.2	4.5	3.5	4.6	
	学校の 行動	友だちの目を気にする	1. とてもそう	19.3	12.6	26.5	18.2	19.1	20.8
		2. わりとそう	39.8	36.5	43.2	35.5	38.7	45.4	
		3. あまりそうでない	32.7	39.5	25.5	35.1	34.0	29.0	
		4. ぜんぜんそうでない	8.2	11.4	4.7	11.3	8.2	4.8	
	学校の 行動	友だちをまとめるのがうまい	1. とてもそう	2.4	3.1	1.5	1.9	2.9	2.4
		2. わりとそう	16.1	13.2	19.2	17.2	16.6	14.5	
		3. あまりそうでない	55.6	54.5	56.8	53.0	56.3	57.7	
		4. ぜんぜんそうでない	26.0	29.2	22.5	27.9	24.3	25.4	
	学校の 行動	クラスでまわり目立たない	1. とてもそう	8.8	8.9	8.6	7.3	9.5	9.6
		2. わりとそう	29.0	27.9	30.2	28.0	28.6	30.4	
		3. あまりそうでない	46.4	45.4	47.5	44.0	46.3	49.2	
		4. ぜんぜんそうでない	15.8	17.8	13.7	20.7	15.5	10.8	
	学校の 行動	納得がいくまで文句を言う	1. とてもそう	11.2	11.4	11.0	7.9	11.5	14.6
2. わりとそう		23.3	20.8	26.0	18.6	24.9	26.9		
3. あまりそうでない		41.5	41.4	41.7	39.1	40.2	45.3		
4. ぜんぜんそうでない		23.9	26.4	21.3	34.4	23.4	13.2		
6	友だちといるとき、仕切られる方が仕切られる	1. 仕切る方	5.1	5.9	4.3	6.8	4.9	3.5	
	2. どちらかといえば仕切る方	43.1	41.7	44.7	43.2	45.4	41.0		
	3. どちらかといえば仕切られる方	44.7	44.5	44.9	44.0	41.1	48.6		
	4. 仕切られる方	7.1	8.0	6.1	6.0	8.5	7.0		
7	友だちといるとき の行動	トイレに行く	1. よくそうする	22.5	8.6	37.4	19.3	24.4	24.2
		2. わりとそうする	28.6	21.6	36.0	26.5	26.8	32.3	
		3. あまりそうしない	26.5	33.2	19.2	25.9	23.9	29.3	
		4. ぜんぜんそうしない	22.5	36.6	7.4	28.3	24.8	14.2	
	友だちといるとき の行動	飲み物は人と同じにする	1. よくそうする	2.6	3.0	2.1	2.1	4.4	1.4
		2. わりとそうする	13.5	11.2	15.9	16.5	13.3	10.4	
		3. あまりそうしない	53.2	50.8	55.9	52.2	50.2	57.1	
		4. ぜんぜんそうしない	30.7	35.0	26.1	29.3	32.1	31.1	
	友だちといるとき の行動	誘われれば何でもする	1. よくそうする	2.9	2.6	3.2	3.8	2.4	2.4
		2. わりとそうする	19.8	20.4	19.1	18.0	20.2	21.3	
		3. あまりそうしない	55.0	50.7	59.6	52.9	55.1	57.2	
		4. ぜんぜんそうしない	22.3	26.3	18.0	25.3	22.2	19.1	
8	友だちが何人くらいいるか	困ったとき、相談のつてくれる友だち	1. いない	10.2	16.8	3.1	11.7	9.5	9.2
		2. 1人いる	9.2	11.7	6.6	11.5	7.4	8.4	
		3. 2、3人いる	41.5	39.2	44.1	41.8	41.0	41.8	
		4. 4、5人いる	19.3	16.0	22.9	14.0	20.7	23.8	
		5. 6人以上いる	19.7	16.3	23.3	21.0	21.4	16.8	
	友だちが何人くらいいるか	休みの日に、一緒に遊びに行く友だち	1. いない	6.5	8.0	4.9	6.0	7.4	6.2
		2. 1人いる	3.5	3.4	3.5	5.1	2.7	2.4	
		3. 2、3人いる	28.6	28.7	28.6	31.1	26.5	27.9	
		4. 4、5人いる	25.2	24.0	26.5	22.0	28.1	25.9	
		5. 6人以上いる	36.2	35.9	36.6	35.8	35.3	37.5	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別					
			男子	女子	1年	2年	3年			
8	友だちが何人くらいいるか	の友達 ツでライバル 勉強やスポーツ	1. いない	29.8	30.8	28.8	35.9	29.4	23.8	
			2. 1人いる	14.4	13.3	15.7	18.6	11.9	12.3	
			3. 2、3人いる	32.7	28.6	37.2	26.6	35.7	36.6	
			4. 4、5人いる	10.6	11.0	10.1	7.0	10.5	14.3	
			5. 6人以上いる	12.5	16.4	8.1	12.0	12.6	12.9	
	そいつな友達	一生つきあえ	1. いない	11.9	15.5	8.0	11.1	12.4	12.2	
			2. 1人いる	15.5	14.8	16.3	17.7	12.6	15.9	
			3. 2、3人いる	37.9	36.7	39.2	35.4	39.3	39.4	
			4. 4、5人いる	16.6	15.1	18.1	14.7	16.6	18.5	
			5. 6人以上いる	18.1	17.8	18.4	21.1	19.1	14.1	
9	クラスの中で、男子と女子どちらに多いか	やさしい	1. ぜったい男子	5.1	8.8	1.1	7.3	4.5	3.2	
			2. かなり男子	9.0	12.7	5.1	11.3	7.8	7.6	
			3. 半々	58.4	63.3	53.1	50.8	61.0	64.1	
			4. かなり女子	18.8	10.7	27.4	18.2	18.8	19.3	
			5. ぜったい女子	8.8	4.6	13.3	12.4	7.8	5.8	
		めクラのま	クラスのま	1. ぜったい男子	6.9	12.4	1.0	7.3	10.5	3.2
				2. かなり男子	18.0	24.3	11.3	13.2	26.5	15.6
				3. 半々	41.1	39.5	42.7	34.1	40.1	49.3
				4. かなり女子	24.8	16.7	33.6	30.1	18.7	24.8
				5. ぜったい女子	9.2	7.2	11.3	15.3	4.2	7.2
		たくましい	者	1. ぜったい男子	18.3	24.4	11.8	19.0	21.2	15.1
				2. かなり男子	32.0	31.6	32.4	25.9	38.2	32.9
				3. 半々	31.9	28.2	36.0	32.9	28.1	34.3
				4. かなり女子	10.0	6.5	13.8	9.8	8.7	11.4
				5. ぜったい女子	7.7	9.3	6.0	12.4	3.8	6.2
	クラスの人気	者	1. ぜったい男子	13.4	22.5	3.7	17.9	14.9	7.4	
			2. かなり男子	26.0	32.6	19.0	20.9	31.8	26.3	
			3. 半々	54.0	42.3	66.5	51.9	48.2	61.2	
			4. かなり女子	4.9	1.7	8.3	6.5	4.5	3.6	
			5. ぜったい女子	1.7	0.9	2.5	2.9	0.7	1.4	
	頭がいい	者	1. ぜったい男子	7.3	11.8	2.4	11.6	6.3	3.6	
			2. かなり男子	10.5	10.0	11.1	11.1	13.2	7.6	
			3. 半々	50.9	45.6	56.7	46.2	53.8	53.4	
			4. かなり女子	21.5	20.7	22.4	21.6	18.8	23.9	
			5. ぜったい女子	9.7	11.8	7.5	9.6	8.0	11.4	
	ケンカが強い	者	1. ぜったい男子	29.4	41.6	16.1	22.6	37.2	29.6	
			2. かなり男子	26.4	23.9	29.2	20.1	29.8	30.2	
			3. 半々	27.0	18.4	36.3	26.9	23.9	29.8	
			4. かなり女子	9.9	7.5	12.5	15.8	5.4	7.5	
			5. ぜったい女子	7.4	8.7	5.9	14.7	3.6	2.8	
おしゃれ	者	1. ぜったい男子	1.4	2.6	0.0	1.7	0.9	1.4		
		2. かなり男子	1.5	1.7	1.3	1.5	1.6	1.4		
		3. 半々	26.8	33.0	20.1	14.1	27.5	39.7		
		4. かなり女子	33.5	32.6	34.5	31.2	38.1	31.9		
		5. ぜったい女子	36.8	30.0	44.2	51.5	31.8	25.6		
得意	スポーツが	1. ぜったい男子	21.7	34.3	8.0	29.5	19.7	15.1		
		2. かなり男子	28.8	33.6	23.7	26.8	29.8	30.2		
		3. 半々	46.2	30.1	63.7	40.9	47.4	50.9		
		4. かなり女子	2.2	1.2	3.2	1.5	2.5	2.6		
		5. ぜったい女子	1.1	0.8	1.4	1.3	0.7	1.2		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
9	女子のクラスの中で、男子とどっちが多いか	なさけない	1. ぜったい男子	14.1	10.1	18.5	19.5	10.6	11.4
			2. かなり男子	26.2	16.5	36.7	25.1	24.0	29.3
			3. 半々	54.3	64.2	43.5	46.9	60.6	56.6
			4. かなり女子	3.1	4.8	1.1	3.8	3.4	2.0
			5. ぜったい女子	2.3	4.3	0.1	4.7	1.4	0.6
10	見が通るか	クラスでは男どちらの意見	1. ぜったい男子	2.9	5.3	0.4	4.2	3.0	1.4
			2. たぶん男子	11.3	15.5	6.8	11.5	15.3	7.3
			3. 半々	51.0	52.3	49.7	46.3	59.8	48.2
			4. たぶん女子	26.7	18.5	35.4	27.7	17.4	34.1
			5. ぜったい女子	8.1	8.5	7.6	10.2	4.6	9.0
11	この1年間で、先生からほめられたこと	勉強をがんばったね	1. 1度もない	41.0	45.2	36.5	38.4	36.9	47.5
			2. 1回ある	28.9	25.8	32.3	25.6	31.8	29.9
			3. 2、3回ある	22.5	21.5	23.5	24.1	23.9	19.4
			4. 何回もある	7.6	7.5	7.7	11.9	7.4	3.2
		取れたね	1. 1度もない	48.1	50.1	46.1	48.9	44.7	50.5
			2. 1回ある	25.1	22.9	27.3	20.8	27.6	27.3
			3. 2、3回ある	20.0	19.5	20.4	19.5	21.1	19.4
			4. 何回もある	6.9	7.5	6.2	10.8	6.7	2.8
	友だち思いの性格だね	1. 1度もない	50.4	56.4	44.1	46.5	51.7	53.5	
		2. 1回ある	21.9	21.7	22.2	20.3	25.5	20.5	
		3. 2、3回ある	17.9	12.3	23.9	19.5	15.4	18.3	
		4. 何回もある	9.7	9.6	9.9	13.7	7.4	7.7	
	責任感が強いね	1. 1度もない	54.0	60.8	46.6	52.3	54.1	55.7	
		2. 1回ある	20.9	18.4	23.6	19.4	20.7	22.7	
		3. 2、3回ある	16.6	13.0	20.5	16.5	18.3	15.2	
		4. 何回もある	8.5	7.8	9.3	11.8	6.9	6.5	
12	いか	学校に行くことは楽しいか	1. とても楽しい	33.5	30.5	36.8	44.5	32.2	23.0
			2. わりと楽しい	47.7	48.3	47.1	41.0	49.0	53.8
			3. あまり楽しくない	12.7	13.5	11.9	10.5	12.2	15.6
			4. ぜんぜん楽しくない	6.0	7.7	4.2	3.9	6.7	7.6
13	こと	に進学したか考える	1. よくある	30.2	27.5	33.1	28.2	26.4	35.8
			2. わりとある	39.9	37.9	42.0	35.5	40.4	44.2
			3. あまりない	20.8	22.3	19.3	22.4	25.3	15.2
			4. ぜんぜんない	9.0	12.3	5.6	13.9	8.0	4.8
14	あなたはどっいタイプか	いんきゅわし	1. とてもそう	4.7	2.9	6.6	6.5	3.6	3.8
			2. わりとそう	24.1	12.8	36.2	24.7	22.0	25.5
			3. あまりそうでない	43.4	42.3	44.6	37.4	45.4	48.0
			4. ぜんぜんそうでない	27.8	42.0	12.6	31.5	29.0	22.7
		自分ば小こころ	1. とてもそう	9.4	8.3	10.6	6.8	8.2	13.1
			2. わりとそう	30.1	26.0	34.5	26.2	26.7	37.3
			3. あまりそうでない	43.1	44.1	42.1	43.6	48.6	37.7
			4. ぜんぜんそうでない	17.4	21.6	12.8	23.4	16.4	11.9
		んきちようめ	1. とてもそう	11.8	13.0	10.4	11.9	8.8	14.3
			2. わりとそう	31.6	31.2	32.0	33.0	31.6	30.1
			3. あまりそうでない	39.6	37.6	41.7	37.0	42.0	40.2
			4. ぜんぜんそうでない	17.1	18.2	15.9	18.2	17.6	15.5
		切るタイプ	1. とてもそう	5.1	4.9	5.2	6.1	4.1	4.8
			2. わりとそう	23.8	21.2	26.7	22.1	25.3	24.3
			3. あまりそうでない	48.4	47.8	48.9	45.6	50.3	49.5
			4. ぜんぜんそうでない	22.7	26.1	19.1	26.1	20.3	21.3

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
14	あなたはど ういうタイ プか	やさしい	1. とてもそう	10.8	13.0	8.4	10.3	12.1	10.3
			2. わりとそう	36.5	34.1	39.2	36.2	36.2	37.2
			3. あまりそうでない	43.0	42.8	43.3	42.9	42.1	43.9
			4. ぜんぜんそうでない	9.6	10.1	9.1	10.6	9.6	8.6
		身体を動か すのが好き	1. とてもそう	39.2	46.5	31.4	43.0	40.8	33.7
			2. わりとそう	32.5	31.0	34.1	28.1	34.1	35.7
			3. あまりそうでない	20.4	16.6	24.5	21.7	16.6	22.6
			4. ぜんぜんそうでない	7.9	5.9	10.0	7.2	8.5	8.0
		悩みが多い	1. とてもそう	22.1	16.9	27.7	20.8	22.2	23.4
			2. わりとそう	30.9	25.9	36.4	28.8	27.6	36.1
			3. あまりそうでない	33.1	37.1	28.9	33.8	35.1	30.6
			4. ぜんぜんそうでない	13.9	20.2	7.1	16.6	15.1	9.9
	さばさばし ている	1. とてもそう	10.8	9.4	12.2	13.5	9.4	9.1	
		2. わりとそう	26.5	21.9	31.4	24.4	27.3	28.0	
		3. あまりそうでない	48.5	50.1	46.8	46.7	50.4	48.8	
		4. ぜんぜんそうでない	14.2	18.5	9.7	15.4	12.9	14.1	
意志が強い	1. とてもそう	14.9	14.5	15.3	18.2	13.7	12.4		
	2. わりとそう	35.1	32.4	38.0	36.9	34.8	33.5		
	3. あまりそうでない	39.4	39.7	39.0	35.2	40.3	43.0		
	4. ぜんぜんそうでない	10.7	13.4	7.7	9.8	11.2	11.2		
人目を気に する	1. とてもそう	21.7	16.5	27.4	20.8	22.1	22.4		
	2. わりとそう	37.8	33.9	42.1	33.8	35.7	44.0		
	3. あまりそうでない	27.1	30.6	23.3	26.5	29.6	25.4		
	4. ぜんぜんそうでない	13.4	19.1	7.2	18.9	12.6	8.2		
15	「男子と女子の扱いが違 うな」と感じるこ と	先生の対応	1. よくある	32.3	39.0	25.0	24.9	33.3	39.1
			2. わりとある	33.3	27.9	39.0	32.0	35.1	32.9
			3. あまりない	26.8	22.2	31.7	32.0	23.9	23.8
			4. ぜんぜんない	7.7	11.0	4.2	11.1	7.6	4.2
		家の人の対 応	1. よくある	10.0	9.7	10.4	11.9	9.2	8.8
			2. わりとある	18.6	18.3	19.0	16.2	20.0	20.0
			3. あまりない	47.6	45.6	49.8	47.7	46.1	48.9
			4. ぜんぜんない	23.7	26.4	20.8	24.2	24.7	22.4
		友だちの対 応	1. よくある	21.2	20.0	22.5	21.5	19.7	22.2
			2. わりとある	34.1	31.9	36.4	32.5	35.3	34.7
			3. あまりない	34.1	34.2	34.1	32.5	34.0	36.1
			4. ぜんぜんない	10.6	13.9	7.0	13.6	11.0	7.0
16	親とどんなことをして いるか	行く カラオケに	1. よく親とする	4.9	3.0	7.0	7.1	3.1	4.2
			2. わりと親とする	11.6	8.1	15.4	13.5	14.7	6.8
			3. あまり親とはしない	30.9	25.7	36.6	31.1	28.6	32.8
			4. ぜったい親とはしない	14.9	15.4	14.4	10.5	14.7	19.8
			5. そういふことはしない	37.7	47.9	26.6	37.8	38.8	36.4
		をする テレビゲーム	1. よく親とする	4.0	4.6	3.3	5.1	4.2	2.6
			2. わりと親とする	7.9	6.8	9.1	9.2	8.0	6.4
			3. あまり親とはしない	29.4	25.3	33.8	32.6	30.1	25.3
			4. ぜったい親とはしない	22.8	26.8	18.4	19.7	22.5	26.3
			5. そういふことはしない	36.0	36.6	35.4	33.5	35.2	39.4
		映画やコンサ ートに行く	1. よく親とする	12.9	9.2	16.9	18.5	11.1	8.6
			2. わりと親とする	31.3	28.3	34.5	37.6	29.9	25.7
3. あまり親とはしない	29.7		29.3	30.1	26.8	31.0	31.5		
4. ぜったい親とはしない	10.0		11.8	8.1	6.0	10.6	13.8		
5. そういふことはしない	16.1		21.4	10.3	11.0	17.3	20.4		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
16	親とどんなことをしているか 自分の服を 買いに行く	1.よく親とする	33.8	20.8	47.8	41.4	31.6	27.7
		2.わりと親とする	34.8	32.9	36.7	33.0	36.4	35.1
		3.あまり親とはしない	17.9	24.3	11.1	14.4	18.5	21.2
		4.ぜったい親とはしない	4.3	6.2	2.2	2.8	3.8	6.4
		5.そういうことはしない	9.2	15.8	2.1	8.4	9.7	9.6
17	お父さんの こわい	1.とてもそう	10.8	11.3	10.2	12.6	10.9	8.8
		2.わりとそう	22.3	20.8	23.8	22.7	24.9	19.4
		3.あまりそうでない	44.0	43.7	44.3	42.6	44.6	44.9
		4.ぜんぜんそうでない	23.0	24.2	21.8	22.1	19.6	26.9
	強い責任感が ついている	1.とてもそう	22.5	24.6	20.3	26.4	21.8	19.0
		2.わりとそう	35.8	35.3	36.3	34.7	36.6	36.2
		3.あまりそうでない	30.3	27.5	33.3	27.4	30.8	32.9
		4.ぜんぜんそうでない	11.4	12.7	10.1	11.6	10.8	11.9
	お母さんの まじめ	1.とてもそう	21.6	24.0	19.0	24.5	23.7	16.7
		2.わりとそう	30.8	30.2	31.5	28.4	33.5	31.0
		3.あまりそうでない	34.4	32.6	36.4	34.0	31.2	37.8
		4.ぜんぜんそうでない	13.1	13.2	13.1	13.1	11.6	14.5
	お母さんの やさしい	1.とてもそう	20.5	21.6	19.3	22.7	17.6	20.7
		2.わりとそう	32.7	34.5	30.6	30.2	31.6	36.1
		3.あまりそうでない	33.4	31.2	35.7	33.1	37.2	30.2
		4.ぜんぜんそうでない	13.5	12.7	14.4	14.0	13.6	12.9
	お母さんの 料理が得意	1.とてもそう	22.8	22.6	23.1	25.7	23.4	19.3
		2.わりとそう	26.2	26.2	26.1	26.8	21.5	29.6
		3.あまりそうでない	27.6	26.1	29.3	25.7	30.8	26.9
		4.ぜんぜんそうでない	23.4	25.0	21.6	21.8	24.3	24.2
	お母さんの 教育熱心	1.とてもそう	12.9	13.7	12.0	15.8	12.5	10.2
		2.わりとそう	22.9	23.4	22.4	26.5	20.9	21.1
		3.あまりそうでない	43.7	42.8	44.6	40.7	44.1	46.4
		4.ぜんぜんそうでない	20.5	20.1	21.0	17.1	22.5	22.3
	お母さんの タイプ	1.とてもそう	30.3	27.5	33.2	35.4	27.5	27.3
		2.わりとそう	41.6	42.4	40.8	38.4	44.4	42.6
		3.あまりそうでない	20.2	21.1	19.2	18.9	21.1	20.7
		4.ぜんぜんそうでない	7.9	9.0	6.7	7.3	6.9	9.4
18	お母さんの こわい	1.とてもそう	11.4	10.6	12.2	14.2	10.0	9.6
		2.わりとそう	25.6	20.5	31.1	25.8	25.4	25.5
		3.あまりそうでない	44.0	45.3	42.6	42.4	46.7	43.2
		4.ぜんぜんそうでない	19.1	23.6	14.2	17.6	17.9	21.7
	強い責任感が ついている	1.とてもそう	25.5	24.2	26.9	28.6	24.9	22.8
		2.わりとそう	43.9	40.9	47.2	41.7	46.0	44.4
		3.あまりそうでない	24.8	27.8	21.5	23.6	24.5	26.2
		4.ぜんぜんそうでない	5.8	7.1	4.4	6.1	4.6	6.7
	お母さんの タイプ	1.とてもそう	28.0	25.9	30.4	30.4	25.3	28.0
		2.わりとそう	40.0	37.5	42.7	38.7	40.6	40.8
		3.あまりそうでない	25.7	28.8	22.4	23.7	29.9	24.1
		4.ぜんぜんそうでない	6.2	7.8	4.5	7.2	4.1	7.0
	お母さんの まじめ	1.とてもそう	20.3	24.2	16.1	19.1	22.7	19.3
		2.わりとそう	42.8	41.5	44.2	41.7	45.0	42.1
		3.あまりそうでない	28.4	25.9	31.1	29.2	25.7	30.0
		4.ぜんぜんそうでない	8.6	8.5	8.7	10.0	6.7	8.7

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
18	お母さんのタイプ	料理が得意	1. とてもそう	55.5	55.3	55.7	62.8	53.0	49.9
			2. わりとそう	34.1	34.8	33.4	28.3	35.9	38.8
			3. あまりそうでない	8.5	7.9	9.2	7.4	9.3	9.1
			4. ぜんぜんそうでない	1.8	2.0	1.7	1.5	1.8	2.2
	やさしい	教育熱心	1. とてもそう	24.0	26.2	21.6	26.6	24.4	20.8
			2. わりとそう	38.1	38.5	37.6	37.5	39.9	37.2
			3. あまりそうでない	29.7	27.5	31.9	27.9	28.5	32.5
			4. ぜんぜんそうでない	8.3	7.7	8.9	8.0	7.3	9.5
	く	髪を肩より長	1. よくしていた	24.1	2.7	47.0	24.9	22.0	25.3
			2. わりとしていた	14.7	2.6	27.7	13.5	13.5	17.1
			3. あまりしていなかった	9.5	6.8	12.5	9.2	9.3	10.2
			4. ぜんぜんしなかった	46.9	80.6	10.8	47.7	50.3	43.0
19	小学校入学前、次のようなことをしていたか	ズボンをはい	1. よくしていた	4.7	7.3	1.9	4.9	4.9	4.4
			2. わりとしていた	59.0	79.6	37.0	60.2	62.3	54.9
			3. あまりしていなかった	19.4	12.1	27.2	18.5	17.5	22.0
			4. ぜんぜんしなかった	12.8	2.1	24.2	13.1	12.2	13.0
			5. 覚えていない	5.2	1.8	8.8	5.0	4.9	5.6
	着ていた	ピンクの服を	1. よくしていた	5.1	0.4	10.2	5.8	4.4	5.0
			2. わりとしていた	11.0	1.0	21.6	9.6	11.8	11.8
			3. あまりしていなかった	18.8	4.7	33.8	20.2	16.7	19.2
			4. ぜんぜんしなかった	52.1	79.1	23.3	50.9	53.8	51.7
			5. 覚えていない	13.0	14.8	11.2	13.4	13.3	12.4
	ん	異性の子と遊	1. よくしていた	24.9	17.1	33.1	26.8	23.9	23.6
			2. わりとしていた	32.0	27.7	36.5	32.3	29.3	34.0
3. あまりしていなかった			22.2	25.4	18.9	19.8	23.0	24.0	
4. ぜんぜんしなかった			12.3	16.7	7.6	11.0	14.5	11.6	
5. 覚えていない			8.7	13.1	3.9	10.0	9.2	6.8	
て	勝ち・負けの遊びをし	1. よくしていた	26.1	31.7	20.1	26.4	29.0	23.2	
		2. わりとしていた	30.7	31.7	29.7	28.3	30.1	33.9	
		3. あまりしていなかった	24.8	17.9	32.3	24.9	24.3	25.2	
		4. ぜんぜんしなかった	5.4	4.8	6.0	7.3	4.0	4.6	
		5. 覚えていない	13.0	14.0	11.9	13.1	12.6	13.1	
20	今までにした体験	親に叱られたこと	1. 1度もない	2.4	3.0	1.8	2.8	1.6	2.8
			2. 2、3回ある	5.5	5.6	5.3	5.4	4.2	6.6
			3. 何回かある	27.9	27.2	28.6	30.8	28.2	24.5
			4. よくある	64.2	64.2	64.2	61.0	66.0	66.1
	友達とケ	力したこ	1. 1度もない	4.5	5.1	3.9	4.3	4.2	5.0
			2. 2、3回ある	18.0	17.1	18.9	20.5	16.3	16.8
			3. 何回かある	47.5	47.7	47.3	44.6	49.7	48.7
			4. よくある	30.0	30.2	29.8	30.6	29.8	29.5
	た	人をなぐつ	1. 1度もない	26.1	15.8	37.4	27.2	26.2	24.9
			2. 2、3回ある	26.5	25.9	27.1	26.1	24.6	28.6
			3. 何回かある	27.9	33.4	21.9	25.0	29.7	29.4
			4. よくある	19.5	24.9	13.6	21.6	19.5	17.1

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
20	今までにした体験	抱っこしたこと	1. 1度もない	20.0	26.1	13.4	21.4	20.4	18.0
			2. 2、3回ある	24.8	27.5	21.8	25.4	22.4	26.2
		3. 何回かある	30.4	25.2	36.0	26.9	32.7	32.2	
		4. よくある	24.8	21.1	28.8	26.3	24.4	23.6	
		つたこと	1. 1度もない	72.5	76.0	68.7	73.4	72.8	71.3
			2. 2、3回ある	11.2	9.8	12.7	11.4	11.8	10.4
	をダイエットしたこと	1. 1度もない	70.6	84.5	55.4	75.1	71.8	64.7	
		2. 2、3回ある	17.3	9.9	25.3	17.0	16.0	18.8	
	つたこと	1. 1度もない	7.2	3.0	11.7	4.5	8.0	9.2	
		2. 2、3回ある	5.0	2.6	7.6	3.4	4.2	7.4	
	ベットの飼	1. 1度もない	19.6	22.4	16.5	18.4	20.5	19.9	
		2. 2、3回ある	34.1	34.2	33.9	34.0	33.9	34.3	
死んだこと	3. 何回かある	19.6	19.1	20.2	18.2	20.1	20.7		
	4. よくある	26.7	24.3	29.3	29.3	25.4	25.1		
21	したいか	1. とてもそう思う	41.2	44.0	38.2	41.5	42.0	40.2	
		2. 2、3回ある	46.7	45.4	48.0	47.7	45.5	46.6	
		3. 何回かある	8.2	6.2	10.2	6.8	9.4	8.6	
		4. よくある	4.0	4.4	3.5	4.1	3.1	4.6	
22	か	1. とてもそう思う	39.8	35.1	44.8	34.4	40.3	45.2	
		2. わりとそう思う	38.0	41.0	34.7	36.7	40.3	37.3	
		3. あまりそう思わない	17.5	17.8	17.2	22.9	15.2	13.9	
		4. ぜんぜんそう思わない	4.7	6.0	3.2	6.0	4.3	3.6	
23	か	1. とてもそう思う	39.2	35.5	43.3	36.5	40.7	40.9	
		2. わりとそう思う	39.4	39.3	39.5	37.0	40.9	40.5	
		3. あまりそう思わない	16.5	19.1	13.6	20.7	14.2	14.0	
		4. ぜんぜんそう思わない	4.9	6.2	3.7	5.8	4.3	4.6	
24	か	1. ある	67.8	66.7	68.9	73.8	67.1	61.9	
		2. ない	7.2	8.6	5.6	6.8	7.6	7.2	
		3. ないが探している	25.1	24.7	25.5	19.4	25.3	30.9	
24	将来の仕事	1. 保育士(保母)	17.7	3.9	32.6	15.1	18.0	20.3	
		2. 小学校の先生	9.4	9.0	9.9	11.0	8.4	8.7	
		3. 中学校の先生	8.0	9.2	6.8	5.2	7.3	11.7	
		4. 高校の先生	3.5	4.0	3.1	2.1	3.3	5.4	
		5. 大学の先生	1.8	2.8	0.7	1.3	2.0	2.2	
		6. 一流企業の社員	12.2	18.7	5.3	12.1	12.3	12.3	
		7. 看護師	8.7	2.3	15.6	8.4	9.5	8.3	
		8. カウンセラー	5.3	2.1	8.8	2.1	5.9	8.2	
		9. 医師	7.1	7.2	6.9	6.7	7.0	7.6	
		10. 獣医師	9.2	8.1	10.3	10.3	7.9	9.1	
		11. 弁護士	8.0	10.1	5.8	9.1	9.7	5.4	
		12. 警察官	11.0	15.4	6.3	9.5	12.7	10.9	
		13. 消防士	3.9	6.8	0.8	3.7	4.2	4.0	
		14. 大工	8.0	14.2	1.4	7.3	9.0	8.0	
		15. 自動車整備士	5.4	10.1	0.3	5.2	6.2	4.8	
		16. トラックの運転手	5.4	9.7	0.8	5.8	5.3	5.2	
		17. フライトアテンダント(スチュワーデス)	5.7	1.2	10.6	5.0	4.4	7.6	
		18. パイロット	4.9	8.8	0.7	5.6	3.3	5.6	
		19. パティシエ(お菓子職人)	15.0	6.3	24.3	15.3	14.1	15.5	
		20. 料理人	12.9	16.0	9.4	13.6	12.7	12.1	
		21. スタイリスト	12.3	3.1	22.2	12.5	9.7	14.5	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
24	将来 つきたい 仕事	22.メイクアップアーティスト	11.0	1.0	21.8	12.1	9.5	11.3	
		23.美容師	16.5	3.5	30.6	16.0	14.7	18.7	
		24.モデル	5.6	3.0	8.3	6.3	4.6	5.6	
		25.歌手	12.0	8.1	16.3	12.9	11.0	12.1	
		26.芸能人(お笑い系)	11.1	15.2	6.7	14.2	9.2	9.5	
		27.スポーツ選手	27.0	45.1	7.6	33.4	25.7	21.5	
		28.新聞記者	3.7	5.6	1.8	3.9	4.4	3.0	
		29.雑誌の編集者	9.7	7.2	12.4	9.0	9.0	11.1	
		30.作家	7.7	4.4	11.3	7.6	8.8	6.8	
		31.マンガ家	11.2	8.9	13.8	13.8	10.1	9.5	
		32.政治家	3.7	5.6	1.7	2.6	4.8	3.8	
		25	一生懸命 がんばれば できるか	勤める 一流企業に	1.ぜったいできる	16.2	19.3	12.9	15.0
2.たぶんできる	40.4				41.3	39.5	40.6	40.9	39.8
3.たぶんできない	30.1				24.9	35.7	31.3	29.6	29.3
4.ぜったいできない	13.3				14.5	11.9	13.1	15.1	11.7
部長になる 一流企業の	1.ぜったいできる			10.4	13.2	7.4	9.6	10.2	11.5
	2.たぶんできる			29.0	30.5	27.5	26.6	28.4	32.2
	3.たぶんできない			36.8	34.2	39.6	38.2	36.0	36.0
	4.ぜったいできない			23.8	22.1	25.5	25.7	25.3	20.3
社長になる 一流企業の	1.ぜったいできる			9.0	11.5	6.3	9.8	8.5	8.7
	2.たぶんできる			16.6	18.4	14.6	15.4	17.6	16.9
	3.たぶんできない			34.3	30.3	38.7	32.5	32.7	37.8
	4.ぜったいできない			40.1	39.8	40.4	42.4	41.2	36.6
大学で 教授 知られる 研究	1.ぜったいできる		8.9	10.4	7.3	9.0	8.0	9.7	
	2.たぶんできる		21.9	21.9	21.8	19.5	20.9	25.2	
	3.たぶんできない		37.7	36.4	39.0	38.7	38.4	35.9	
	4.ぜったいできない		31.5	31.2	31.9	32.7	32.7	29.2	
医師 難病を 治す	1.ぜったいできる		9.9	11.2	8.6	10.7	8.9	10.1	
	2.たぶんできる		23.6	21.3	26.1	23.1	22.9	24.8	
	3.たぶんできない		33.5	31.9	35.3	32.3	33.1	35.3	
	4.ぜったいできない		32.9	35.6	30.1	34.0	35.1	29.8	
1ツ選手 有名な スポ	1.ぜったいできる		16.8	24.1	8.9	19.6	15.1	15.3	
	2.たぶんできる		25.8	28.3	23.2	25.4	28.7	23.7	
	3.たぶんできない		29.6	24.1	35.4	29.4	27.8	31.4	
	4.ぜったいできない		27.8	23.5	32.5	25.6	28.4	29.6	
有名な 歌手	1.ぜったいできる	11.2	13.0	9.3	11.3	11.1	11.3		
	2.たぶんできる	22.4	18.5	26.7	21.4	22.7	23.3		
	3.たぶんできない	32.6	29.2	36.2	30.8	32.9	34.2		
	4.ぜったいできない	33.7	39.2	27.8	36.5	33.3	31.2		
26	おとなにな ったときの 生活	幸せな 家庭 を作る	1.ぜったいできる	22.9	21.7	24.2	23.5	23.9	21.2
			2.たぶんできる	64.2	62.5	66.1	63.1	63.3	66.3
			3.たぶんできない	10.6	12.1	8.9	11.1	11.2	9.5
			4.ぜったいできない	2.3	3.7	0.8	2.3	1.6	3.0
	つきたい 仕事に つける	1.ぜったいできる	19.0	19.2	18.8	23.0	18.4	15.3	
		2.たぶんできる	58.5	57.0	60.3	59.3	59.6	56.7	
		3.たぶんできない	20.7	21.1	20.2	16.2	20.6	25.6	
		4.ぜったいできない	1.8	2.7	0.7	1.5	1.3	2.4	
	仕事の 面で 成功する	1.ぜったいできる	17.1	18.1	16.0	19.1	17.4	14.7	
		2.たぶんできる	60.8	61.7	59.8	62.6	62.4	57.5	
		3.たぶんできない	19.6	16.8	22.7	16.3	17.9	24.8	
		4.ぜったいできない	2.4	3.3	1.6	2.1	2.2	3.0	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別						
			男子	女子	1年	2年	3年				
26	おとなになったときの生活	社会的に有 名になれる	1. ぜったいできる	8.5	9.7	7.2	9.8	8.3	7.3		
			2. たぶんでできる	22.1	25.2	18.8	24.2	22.1	20.0		
			3. たぶんでできない	53.3	48.5	58.6	51.9	53.0	55.2		
			4. ぜったいできない	16.0	16.6	15.4	14.2	16.6	17.6		
		お金持ちに なれる	1. ぜったいできる	10.7	13.0	8.3	13.1	10.5	8.5		
			2. たぶんでできる	26.5	27.1	25.9	29.4	25.7	24.3		
			3. たぶんでできない	50.1	47.3	53.2	46.2	51.1	53.4		
			4. ぜったいできない	12.6	12.6	12.6	11.4	12.7	13.8		
27	選ぶか	夢がかなう としたら、 次のどれを	1. 仕事で出世できる	8.1	10.3	5.9	9.7	7.9	6.7		
			2. お金持ちになれる	22.9	25.5	20.1	22.0	24.0	22.7		
			3. 幸せな家庭生活を送れる	58.5	52.3	65.1	53.3	58.7	64.0		
			4. 有名人になれる	10.5	12.0	8.9	15.0	9.4	6.5		
28	50 年後の 日本 社会	する 大臣が誕生 する	女性の総理 大臣が誕生 する	1. ぜったいありえない	7.2	11.5	2.7	9.0	5.6	6.8	
				2. たぶんありえない	18.9	23.5	13.9	18.0	23.7	15.5	
				3. たぶんなっている	58.2	51.9	64.9	59.4	55.1	59.6	
				4. ぜったいなっている	15.7	13.1	18.5	13.5	15.6	18.1	
		なる	業の社長に なる	女性の社長に なる	1. ぜったいありえない	6.3	9.8	2.5	9.3	4.7	4.6
					2. たぶんありえない	12.6	16.9	7.9	14.0	16.3	7.6
					3. たぶんなっている	51.1	46.4	56.2	51.7	50.8	50.8
					4. ぜったいなっている	30.0	26.9	33.4	25.0	28.2	36.9
		を超える	を1割 を超える	専業主夫が 全体の1割 を超える	1. ぜったいありえない	6.6	9.6	3.4	8.9	6.8	4.0
					2. たぶんありえない	35.4	36.4	34.3	36.1	33.8	36.0
					3. たぶんなっている	46.5	43.3	50.0	44.6	48.4	46.9
					4. ぜったいなっている	11.5	10.8	12.3	10.4	11.0	13.1
	なる	界で1位に なる	GNPが世 界で1位に なる	1. ぜったいありえない	15.4	21.6	8.6	15.1	14.0	16.9	
				2. たぶんありえない	52.1	46.0	58.7	50.0	55.9	50.9	
				3. たぶんなっている	26.0	24.4	27.9	27.3	24.3	26.3	
				4. ぜったいなっている	6.5	8.0	4.9	7.6	5.9	5.9	
29	と思うか	日本に明る い未来はあ ると思うか	1. ぜったいある	22.8	24.7	20.8	30.7	20.3	16.7		
			2. たぶんある	44.6	40.0	49.6	40.7	48.6	45.4		
			3. たぶんない	23.6	22.5	24.9	20.3	22.9	27.8		
			4. ぜったいない	8.9	12.8	4.6	8.3	8.2	10.1		
30	次の生き方ができるのは男性か女性か	きる	自分のした ことがで きる	1. ぜったい男性	13.4	19.4	7.0	16.4	12.7	10.7	
				2. たぶん男性	48.8	53.5	43.8	40.5	49.8	56.9	
				3. たぶん女性	32.7	23.5	42.5	35.7	32.4	29.8	
				4. ぜったい女性	5.1	3.6	6.7	7.4	5.1	2.7	
		られる	気楽に生き られる	1. ぜったい男性	14.2	17.8	10.5	16.9	13.7	11.8	
				2. たぶん男性	46.8	46.9	46.8	41.7	47.1	52.1	
				3. たぶん女性	32.8	28.5	37.4	34.2	32.3	31.7	
				4. ぜったい女性	6.1	6.9	5.3	7.1	7.0	4.4	
		できる	やりがいの ある仕事 ができる	1. ぜったい男性	18.3	26.7	9.5	23.6	16.5	14.3	
				2. たぶん男性	51.6	54.7	48.4	43.3	53.3	59.2	
				3. たぶん女性	23.3	14.7	32.3	24.1	21.9	23.6	
				4. ぜったい女性	6.8	3.9	9.8	9.0	8.4	2.9	
	が送れる	幸せな毎日 を送れる	1. ぜったい男性	7.2	12.5	1.6	10.1	6.2	5.0		
			2. たぶん男性	20.9	30.0	11.4	20.0	22.0	21.0		
			3. たぶん女性	57.0	47.4	67.2	51.7	55.5	64.3		
			4. ぜったい女性	14.8	10.1	19.8	18.3	16.4	9.7		
31	はヘンかな人	次のような 人を	ピンクの服 をきた男性	1. とてもそう思う	23.8	28.6	18.7	29.5	24.4	17.2	
				2. わりとそう思う	29.0	27.5	30.5	29.0	30.7	27.4	
				3. あまりそう思わない	33.8	30.7	37.1	30.3	33.2	38.0	
				4. ぜんぜんそう思わない	13.5	13.3	13.6	11.2	11.7	17.4	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
31	次のような人はヘンか	男性 人前で泣く	1. とてもそう思う	16.7	18.7	14.6	20.0	16.0	13.8
			2. わりとそう思う	26.5	25.9	27.1	28.7	30.7	20.4
			3. あまりそう思わない	38.7	36.3	41.2	38.5	34.5	42.5
			4. ぜんぜんそう思わない	18.1	19.1	17.1	12.8	18.7	23.2
		性働かない男	1. とてもそう思う	32.2	33.4	30.9	34.9	30.5	30.8
			2. わりとそう思う	33.7	31.7	35.8	33.0	37.1	31.4
			3. あまりそう思わない	26.9	26.8	27.1	24.3	25.6	31.0
			4. ぜんぜんそう思わない	7.2	8.1	6.2	7.8	6.8	6.8
		性いて座る女	1. とてもそう思う	11.9	18.5	4.8	14.3	12.0	9.2
			2. わりとそう思う	19.7	26.6	12.3	21.6	20.5	16.9
			3. あまりそう思わない	39.5	36.3	42.8	36.6	40.2	41.8
			4. ぜんぜんそう思わない	29.0	18.6	40.1	27.5	27.3	32.1
	い女性	1. とてもそう思う	15.7	19.4	11.7	19.0	15.9	12.1	
		2. わりとそう思う	25.6	24.6	26.7	26.0	29.3	21.9	
		3. あまりそう思わない	41.3	40.2	42.4	36.7	39.2	47.9	
		4. ぜんぜんそう思わない	17.4	15.9	19.1	18.3	15.6	18.1	
せない女性	1. とてもそう思う	59.5	60.1	58.7	66.2	61.2	50.7		
	2. わりとそう思う	26.0	26.6	25.4	23.0	25.2	30.0		
	3. あまりそう思わない	9.4	8.5	10.3	6.3	7.7	14.1		
	4. ぜんぜんそう思わない	5.2	4.8	5.6	4.6	5.9	5.2		
32	が女性どちら	1. ぜったい男性	26.8	41.7	10.9	33.0	22.6	23.9	
		2. できれば男性	14.6	12.7	16.5	14.5	15.0	14.3	
		3. どちらでもいい	36.3	39.0	33.3	30.3	40.1	39.2	
		4. できれば女性	9.4	4.1	15.0	8.7	9.9	9.6	
		5. ぜったい女性	13.0	2.5	24.2	13.6	12.3	13.1	
33	たとえ、生	1. とてもよかった	54.6	56.4	52.8	62.3	55.0	46.2	
		2. わりとよかった	35.6	34.0	37.4	29.2	35.4	42.7	
		3. あまりよくなかった	7.3	7.2	7.3	6.6	7.0	8.3	
		4. ぜんぜんよくなかった	2.4	2.4	2.5	1.9	2.7	2.8	
34	自分に満足しているか	顔立ち	1. とても満足	5.3	8.0	2.4	7.5	4.8	3.3
			2. かなり満足	19.1	22.2	15.9	22.2	21.3	13.8
			3. あまり満足していない	56.0	55.8	56.1	53.0	55.1	59.9
			4. ぜんぜん満足していない	19.7	14.1	25.6	17.2	18.8	23.0
		身長	1. とても満足	11.4	14.3	8.3	15.4	11.3	7.3
			2. かなり満足	26.8	26.1	27.6	28.5	26.9	24.9
			3. あまり満足していない	40.8	37.2	44.6	37.5	42.1	43.1
			4. ぜんぜん満足していない	21.0	22.4	19.5	18.6	19.7	24.7
		体重	1. とても満足	9.1	13.9	4.1	11.2	9.1	6.9
			2. かなり満足	24.1	30.8	17.0	26.1	25.0	21.2
			3. あまり満足していない	38.6	38.5	38.7	36.0	37.3	42.7
			4. ぜんぜん満足していない	28.1	16.8	40.1	26.7	28.6	29.2
		足の長さ	1. とても満足	8.9	13.0	4.5	12.6	8.6	5.1
			2. かなり満足	24.0	26.9	21.0	25.1	27.3	19.9
			3. あまり満足していない	42.8	41.3	44.5	39.7	40.9	48.0
			4. ぜんぜん満足していない	24.3	18.9	30.0	22.6	23.2	27.0
		運動能力	1. とても満足	12.7	18.3	6.8	19.0	10.9	7.7
			2. かなり満足	24.9	29.7	19.7	24.2	28.5	22.4
			3. あまり満足していない	38.0	34.1	42.1	35.8	37.3	40.9
			4. ぜんぜん満足していない	24.4	17.9	31.3	21.0	23.3	29.1

資料2 学年・性別集計表

質問項目			全体	性別		学年別			
				男子	女子	1年	2年	3年	
34	自分に満足しているか	学力	1. とても満足	6.1	9.4	2.5	8.2	6.1	3.9
			2. かなり満足	18.7	21.0	16.3	21.5	18.8	15.7
			3. あまり満足していない	42.2	38.6	45.9	41.4	41.0	44.0
			4. ぜんぜん満足していない	33.0	30.9	35.3	28.9	34.2	36.5
		性格	1. とても満足	12.1	15.5	8.4	15.9	11.8	8.2
			2. かなり満足	28.2	31.4	24.8	30.9	31.1	22.7
			3. あまり満足していない	42.8	39.4	46.4	39.2	41.0	48.3
			4. ぜんぜん満足していない	17.0	13.8	20.4	14.0	16.1	20.9
	友だち関係	1. とても満足	25.4	26.9	23.9	30.5	25.0	20.4	
		2. かなり満足	41.8	44.0	39.4	42.0	44.6	39.1	
		3. あまり満足していない	23.4	20.5	26.6	20.5	21.8	28.0	
		4. ぜんぜん満足していない	9.3	8.6	10.1	7.1	8.6	12.5	
	日常生活	1. とても満足	24.1	25.4	22.7	31.2	22.8	17.7	
		2. かなり満足	40.0	40.7	39.2	39.2	43.6	37.6	
		3. あまり満足していない	25.3	24.6	26.0	20.7	24.4	30.9	
		4. ぜんぜん満足していない	10.7	9.4	12.1	8.9	9.3	13.8	
35	好きか今の自分が	1. とても好き	13.3	16.9	9.4	14.9	14.8	10.2	
		2. わりと好き	44.2	47.9	40.3	47.6	45.0	40.0	
		3. あまり好きではない	32.9	28.2	38.0	30.0	30.8	38.0	
		4. ぜんぜん好きではない	9.5	6.9	12.3	7.5	9.4	11.8	
36	どこまで進学したいか	1. 中学校まで	2.1	3.0	1.3	2.1	2.5	1.8	
		2. 高校まで	26.3	31.3	20.9	26.4	29.9	22.9	
		3. 専門・各種学校まで	22.0	14.9	29.5	27.0	18.6	19.6	
		4. 短期大学まで	11.0	7.4	14.8	9.1	10.3	13.5	
		5. やさしい4年制大学まで	17.8	19.5	16.0	13.1	17.2	23.3	
		6. 難しい4年制大学まで	12.3	15.1	9.5	12.0	13.3	11.9	
		7. 大学院まで	4.6	5.0	4.3	5.4	4.1	4.3	
		8. その他	3.8	3.9	3.7	4.8	3.9	2.7	
37	クラスでの成績	英語	1. 上の方	14.7	15.5	13.9	18.2	13.2	12.5
			2. 中の上	21.3	19.1	23.8	23.2	19.1	21.5
			3. 中	29.9	28.5	31.4	33.8	27.8	27.6
			4. 中の下	15.7	14.9	16.6	11.0	18.6	18.0
			5. 下の方	18.3	22.0	14.3	13.7	21.3	20.4
	数学	1. 上の方	13.7	17.4	9.8	15.5	13.0	12.5	
		2. 中の上	19.8	21.4	18.1	18.7	19.3	21.4	
		3. 中	29.8	28.2	31.5	31.5	29.0	28.7	
		4. 中の下	19.2	14.5	24.2	17.4	19.1	21.1	
		5. 下の方	17.5	18.6	16.4	17.0	19.6	16.2	
	体育	1. 上の方	14.0	18.9	8.7	16.8	12.4	12.5	
		2. 中の上	21.2	24.1	18.2	21.6	21.8	20.3	
		3. 中	32.6	30.8	34.5	27.2	34.2	36.8	
		4. 中の下	17.2	13.2	21.5	18.5	16.9	16.0	
		5. 下の方	15.0	13.0	17.2	15.8	14.8	14.4	